

| 基本目標 | I あらゆる分野への男女共同参画の促進 |  | H31年度事業実績          |  | 事業費<br>(千円) | R2年度 実施予定事業 | 数値目標 | 所管課 |
|------|---------------------|--|--------------------|--|-------------|-------------|------|-----|
|      | 1                   | ①審議会等での男女共同参画の推進                                 | H31年度実績評価・R2年度の課題等 |  |             |             |      |     |
| 基本目標 | I あらゆる分野への男女共同参画の促進 |  | H31年度事業実績          |  | 事業費<br>(千円) | R2年度 実施予定事業 | 数値目標 | 所管課 |
|      | 1                   | ②女性の人材の育成と能力開発                                   | H31年度実績評価・R2年度の課題等 |  |             |             |      |     |
| 基本目標 | I あらゆる分野への男女共同参画の促進 |  | H31年度重点目標取組内容      |  | 事業費<br>(千円) | 重点目標        | 数値目標 | 所管課 |
|      | 2                   | ①地域活動等における男女共同参画の促進                              | H31年度重点目標取組内容実績    |  |             |             |      |     |
| 基本目標 | I あらゆる分野への男女共同参画の促進 |  | その他 H31年度事業実績      |  | 事業費<br>(千円) | 重点目標取組内容    | 数値目標 | 所管課 |
|      | 2                   | ②地域活動等の方針決定の場に女性が参画できるよう、女性の役員登用を積極的に行うよう働きかけます。 | H31年度実績評価・R2年度の課題等 |  |             |             |      |     |

◆審議会等の改選時における女性委員の推薦について、全課を対象に小牧市女性人材バンクの積極的な活用を促し、女性委員の登用について働きかけた。(平成31年4月、令和2年2月)

| 【審議会】   | 31年度   | 30年度   | 29年度   | 28年度   | (4月1日現在) |
|---------|--------|--------|--------|--------|----------|
| 女性委員    | 184人   | 190人   | 181人   | 217人   |          |
| 総委員     | 673人   | 678人   | 668人   | 821人   |          |
| 女性委員比率  | 27.34% | 28.02% | 27.10% | 26.43% |          |
| 【行政委員会】 | 31年度   | 30年度   | 29年度   | 28年度   |          |
| 女性委員    | 5人     | 5人     | 3人     | 3人     |          |
| 総委員     | 33人    | 33人    | 38人    | 38人    |          |
| 女性委員比率  | 15.15% | 15.15% | 7.89%  | 7.89%  |          |

◆委員の改選時期となる4月及び2月に女性委員の登用を働きかけた。  
◆年2回の働きかけでは、現状は変わらないと考えられるため、個々の委員会改選時期に女性人材バンク活用を呼び掛けるなど工夫する。

◆引き続き、女性人材バンクを周知し、利用を促すとともに、登録人員の充実を図り、女性委員0の審議会等の減少や重複委員の減少に努める。

|                 |           |
|-----------------|-----------|
| 審議会等附属機関への女性登用率 | まなび創造館    |
| 基準値(H25)        |           |
| 28.1(%)         |           |
| H31実績           | 男女共同参画の視点 |
| 27.3%           |           |
| R2目標(実績)        | H31       |
| 30.0%           | C・E       |
| 目標値(R3)         | R2        |
| 33.0(%)         | C・E       |

◆各課からの審議会委員等の選任の依頼を受け、女性人材バンク登録者から推薦をしている。また、さまざまな分野において活躍している人材を女性人材バンクに登録するよう努めた。  
平成31年度(令和2年3月31日現在)42人  
平成31年度新規登録者 3人  
平成31年4月1日現在女性人材バンク登録者内審議会委員 11人  
◆名古屋工業大学 女子学生団体「彩綾」を講師に招き、キッズラボ〜わくわく大作戦〜《工作編》21人参加、キッズラボ〜わくわく大作戦〜《科学実験編》21人参加を開催した。

◆女性の人材育成と発掘に努める。  
◆女性人材バンク登録者の活用を促すとともに、引き続き、女性人材バンクの充実に努め、新規登録者数を数値目標に設定する。

|                |           |
|----------------|-----------|
| 女性人材バンクの新規登録者数 | まなび創造館    |
| 基準値(H29)       |           |
| 1(人)           |           |
| H31実績          | 男女共同参画の視点 |
| 3              |           |
| R2目標(実績)       | H31       |
| 5              | A         |
| 目標値(R3)        | R2        |
| 5(人)           | A         |

◆女性区長の数(R1年度) 2名/129名(前年度比:-2名)  
◆区長へ選任・推薦を依頼している委員等における女性委員の数(R1年度)  
・交通委員 (市民安全課) 32名/129名  
・環境保全推進員 (ごみ政策課) 33名/129名  
・保健連絡員 (保健センター) 240名/248名  
・民生・児童委員 (福祉総務課) 118名/195名  
※保健連絡員の通常任期は3年であるが、地域の状況に応じて改選される  
※民生・児童委員(委嘱期間:3年)は令和元年12月改選時の値

自治会(区)役員における女性登用率の向上  
R2年度重点目標取組内容  
「自治会活動マニュアル」の大幅改訂(概ね5年毎に実施)に伴い、改めて自治会活動への積極的な女性の参加や役員への登用を啓発する。

|   |           |
|---|-----------|
| 自治会(区)役員における女性登用状況を調査したところ、男女を問わず、役員自体を確保することが難しい現状であった。そのため、具体的な数値目標を設定することが難しい状況にあるが、女性登用率向上のための働きかけを検討し、区に働きかけていく。 | 自治会支援室    |
|   | 男女共同参画の視点 |
|   | H31       |
|   | B・F       |
|   | R2        |
|   | B・F       |

区長及び他の役員を対象とした区長会主催の講演会を令和2年1月に開催し、65名が参加した。講師に水津陽子氏を招き、男女共同参画の観点も含めた内容とした。地区会長会において、自治会活動への女性の参画状況について意見交換を行った。

R2年度 実施予定事業  
地区会長会にて区長会として実施できる啓発手法について検討し、改めて自治会活動への積極的な女性の参加や役員への登用を啓発する。

| 基本目標 | I あらゆる分野への男女共同参画の促進 |                         | H31年度事業実績 |             | 事業費<br>(千円) | R2年度 実施予定事業 | 数値目標 | 所管課 |
|------|---------------------|-------------------------|-----------|-------------|-------------|-------------|------|-----|
|      | 2                   | ①地域活動等における男女共同参画の促進     | 実績        | 事業費<br>(千円) |             |             |      |     |
| 基本目標 | I あらゆる分野への男女共同参画の促進 |                         | H31年度事業実績 |             | 事業費<br>(千円) | R2年度 実施予定事業 | 数値目標 | 所管課 |
|      | 2                   | ①地域活動等における男女共同参画の促進     | 実績        | 事業費<br>(千円) |             |             |      |     |
| 基本目標 | I あらゆる分野への男女共同参画の促進 |                         | H31年度事業実績 |             | 事業費<br>(千円) | R2年度 実施予定事業 | 数値目標 | 所管課 |
|      | 2                   | ①地域活動等における男女共同参画の促進     | 実績        | 事業費<br>(千円) |             |             |      |     |
| 基本目標 | I あらゆる分野への男女共同参画の促進 |                         | H31年度事業実績 |             | 事業費<br>(千円) | R2年度 実施予定事業 | 数値目標 | 所管課 |
|      | 2                   | ②団体・グループ活動における男女共同参画の促進 | 実績        | 事業費<br>(千円) |             |             |      |     |
| 基本目標 | I あらゆる分野への男女共同参画の促進 |                         | H31年度事業実績 |             | 事業費<br>(千円) | R2年度 実施予定事業 | 数値目標 | 所管課 |
|      | 2                   | ②団体・グループ活動における男女共同参画の促進 | 実績        | 事業費<br>(千円) |             |             |      |     |

基本目標

基本目標

基本目標

基本目標

実績

実績

実績

実績

具体的施策

具体的施策

具体的施策

具体的施策

| 基本目標 | I あらゆる分野への男女共同参画の促進 |  | H31年度事業実績 |  | 事業費<br>(千円)         | R2年度 実施予定事業   | 数値目標                             | 所管課       |
|------|---------------------|--|-----------|--|---------------------|---|----------------------------------|-----------|
|      | 施策の方向               | 2  | 実績        | 地域3あい事業  |                     |   |                                  |           |
| 基本目標 | 施策の方向               | 地域における活動や団体・グループ活動における男女共同参画の促進                        | 実績        | H31年度実績評価・R2年度の課題等   | 予算(R2)              | ◆地域の学習活動を支援し、学びあいやふれあいの活動を通じた地域づくりを推進する。                                  | —                                | 文化・スポーツ課  |
|      | 2                   | ②団体・グループ活動における男女共同参画の促進                                |           | 地域3あい事業: 11,900  | 地域3あい事業: 10,588     |   | 基準値                              |           |
| 基本目標 | 具体的施策               | 子どもから高齢者まで、男女がともにボランティア活動等の地域活動に参加できる環境づくりに努めます。       |           | 令和元年度は約40%の女性役員に地域活動に携わってもらうことができた。引き続き男女が参加しやすい環境づくりに努める。   | 決算(H31見込)           |   | H31実績                            | 男女共同参画の視点 |
|      |                     |  |           |  |                     |   | —                                | R2目標(実績)  |
| 基本目標 | 施策の方向               | 地域における活動や団体・グループ活動における男女共同参画の促進                        | 実績        | H31年度重点目標取組内容  | 事業費<br>(千円)         | 重点目標  | 数値目標                             | 所管課       |
|      | 2                   | ③防災等の場における男女共同参画の推進                                    |           | H31年度重点目標取組内容実績  | 予算(R2)              | R2年度重点目標取組内容  | 基準値(H28)                         | 防災危機管理課   |
| 基本目標 | 具体的施策               | 地域での自助、共助能力向上と防災意識の高揚を図るため、男女共同参画の視点にたった事業の継続、発展に努めます。 |           | 各種防災訓練に女性の参加を促し、各自主防災会等において女性の視点を取り入れた防災体制を構築できるように、運営班へ女性委員の選出を促すなど働きかけた。   | 防災減災教育支援協働事業: 1,161 | 小牧防災リーダー会との協働事業で開催する講座について、女性の参加を促し、女性の視点を取り入れた防災体制を構築できるように働きかける。        | 小牧防災リーダー会との協働事業で開催する講座に参加した女性の割合 |           |
|      |                     |  |           | H31年度実績評価・R2年度の課題等   | 決算(H31見込)           | R2年度実施予定事業  | 42                               |           |
| 基本目標 | 施策の方向               | 地域における活動や団体・グループ活動における男女共同参画の促進                        | 実績        | H31年度重点目標取組内容  | 事業費<br>(千円)         | 重点目標  | 数値目標                             | 所管課       |
|      | 2                   | ③防災等の場における男女共同参画の推進                                    |           | H31年度重点目標取組内容実績  | 予算(R2)              | R2年度重点目標取組内容  | 基準値(H28)                         | 消防総務課     |
| 基本目標 | 具体的施策               | 地域での自助、共助能力向上と防災意識の高揚を図るため、男女共同参画の視点にたった事業の継続、発展に努めます。 |           | 自助・共助の意識を持って訓練に参加できていたか検証をする。男女を問わず、子どもから高齢者まで訓練に参加するための取り組みを推進する。小学校区単位での地区防災訓練の実施を継続して推進する。                                    | 7,861               | 各地区、小学校区単位で実施される地区防災訓練に男女を問わず多くの市民が参加できる状態にする。                            | 地区防災訓練実施に伴う女性の参加率                |           |
|      |                     |  |           | H31年度実績評価・R2年度の課題等   | 決算(H31見込)           | R2年度実施予定事業  | 42.6(%)                          |           |
| 基本目標 | 具体的施策               | 地域での自助、共助能力向上と防災意識の高揚を図るため、男女共同参画の視点にたった事業の継続、発展に努めます。 |           | 令和元年度、地区防災訓練参加者は5099人、そのうち女性が2169人で全体の42.6%であった。令和元年度実績<br>地区防災訓練 48回<br>小学校区訓練 16全小学校区<br>参加地区 129地区<br>男性参加 2930人              | 7,124               | 引き続き、市内全小学校区の地区防災訓練を実施できるよう働きかけ、避難所の設営・運営に重点を置き、自助・共助での防災意識を高める訓練内容を推奨する。 | 47(%)                            | 男女共同参画の視点 |
|      |                     |  |           | 前年度から比べると女性参加に若干の減少がみられるが、昨年より多くの市民が地区防災訓練に参加した。女性消防団員が地区防災訓練の指導者として参加する機会が増え、女性の視点から訓練指導を実施することができた。次年度も多くの参加が見込まれるような訓練内容に努める。 |                     |   | 50(%)                            |           |
|      |                     |  |           |  |                     |   | 50(%)                            | R2        |
|      |                     |  |           |  |                     |   | 50(%)                            | B・F       |

| I あらゆる分野への男女共同参画の促進 |       | H31年度 重点目標取組内容  | その他 H31年度事業実績  | 事業費<br>(千円)  | 重点目標  | 数値目標  | 所管課              |                    |
|---------------------|-------|---|--|--|---|---|------------------|--------------------|
| 基本目標                | 2     | 地域における活動や<br>団体・グループ活動における<br>男女共同参画の促進                             | H31年度 重点目標取組内容<br>未派遣地区のクラブ員を女性消防クラブ指導者科に入校してもらうよう働きかける。   | ◆ <b>婦人消防クラブ活動事業</b><br>・大型店舗での防火広報の実施<br>11月9日(土) 4名<br>・普通救命講習会の実施<br>11月28日(木)13名、11月29日(金)10名<br>11月30日(土)14名、12月1日(日)5名<br>・視察研修会の実施(名古屋地方气象台等)<br>2月14日(金) 22名 | 災害時、女性が活動できる知識・技術の習得及び他クラブとの情報交換を行うため、婦人消防クラブ員を年間2名から9名に増員して女性消防クラブ指導者科に派遣する。 | 女性消防クラブ指導者科入校   | 予防課              |                    |
|                     | 具体的施策 | ③防災等の場における<br>男女共同参画の推進   |  |  |   |   |                  | H31年度 重点目標取組内容実績   |
|                     |       | 地域での自助、共助能力向上と防災意識の高揚を図るため、男女共同参画の視点にたった事業の継続、発展に努めます。              | 愛知県消防学校女性消防クラブ指導者科への1日入校<br>11月1日(金) 7名  | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>平成31年度は女性消防クラブ指導者科への派遣を9名予定していたが、参加者の体調不良により7名の派遣となった。<br>令和2年度は9名を派遣することができるように未派遣地区のクラブ員に参加を働きかけていく。   | 決算(H31見込)<br>少年・婦人消防クラブ活動事業:<br>1,124   | R2年度 実施予定事業<br>愛知県消防学校女性消防クラブ指導者科への1日入校<br>10月23日(金) 9名 | H31実績<br>7(人)    |                    |
|                     |       |   |  |  | 少年・婦人消防クラブ活動事業:<br>497  |   | R2目標(実績)<br>9(人) | H31                |
|                     |       |   |  |  |   | 目標値(R3)<br>9(人)   | R2               |                    |
|                     |       |   |  |  |   |   | A                |                    |
| II 男女が働きやすい環境の実現    |       | H31年度事業実績   |  | 事業費<br>(千円)  | R2年度 実施予定事業   | 数値目標  | 所管課              |                    |
| 基本目標                | 1     | 働く場における男女平等の促進  | ◆ <b>女性活躍推進事業認定マーク「えるぼし」</b> に関するチラシを商工振興課窓口にて配布した。<br>◆ホームページにて男女雇用機会均等法の周知に努めた。<br>◆女性活躍推進法のチラシを商工振興課窓口にて配布した。   | 0  | ◆R2年度から拡充されたえるぼし認定(プラチナえるぼし)などについて、引き続き資料の配布を行い制度の周知を行う。                      | —   | 商工振興課            |                    |
|                     | 具体的施策 | ①男女の均等な雇用機会と待遇の確保   |  |  |   |   |                  | H31年度実績評価・R2年度の課題等 |
|                     |       | 男女雇用機会均等法、労働基準法等の趣旨の周知を図り、適切な運用を働きかけ、募集、採用、賃金、昇進等における男女平等の実現をめざします。 | より多くの事業者等に周知できるようポスターの掲示やチラシの配布、ホームページ等により周知を図る。   | 0  |   | R2目標(実績)<br>—   | H31<br>F         |                    |
|                     |       |   |  |  |   | 目標値(R3)<br>—  | R2<br>F          |                    |
| II 男女が働きやすい環境の実現    |       | H31年度事業実績   |  | 事業費<br>(千円)  | R2年度 実施予定事業   | 数値目標  | 所管課              |                    |
| 基本目標                | 1     | 働く場における男女平等の促進  | ◆ <b>経営者、人事担当者、管理職、一般社員を対象に、メンタルヘルス及びアンガーマネジメントに対する理解や知識を深めることにより、健全な職場の環境づくりを目指すための講座を開催した。</b><br>・怒りの連鎖を断ち切る！アンガーマネジメント講座(1回 64人受講)<br>・職場のメンタルヘルスをみんなで考えよう(1回 50人受講)                     | 男女共同参画講座開催事業:<br>4,405<br>男女共同参画推進事業:<br>14,925  | ◆ <b>企業啓発講座1講座</b><br>◆市内企業あて、啓発チラシ作成配布                                       | —   | まなび創造館           |                    |
|                     | 具体的施策 | ①男女の均等な雇用機会と待遇の確保   |  |  |   |   |                  | H31年度実績評価・R2年度の課題等 |
|                     |       | 男女雇用機会均等法、労働基準法等の趣旨の周知を図り、適切な運用を働きかけ、募集、採用、賃金、昇進等における男女平等の実現をめざします。 | ◆ <b>企業に対し、講座の案内を行い、適切な運用を働きかけた。</b><br>・商工振興課協力、市内企業あてチラシ配布<br>・小牧市商工会議所情報誌「つつじ」掲載<br>◆ <b>企業啓発講座を業務時間外に開催する。</b><br>◆ <b>他市講座を見学するなど、効果ある講座開講に努める。</b><br>◆ <b>講座開催のみでなく、新たな働きかけを検討する。</b> | 男女共同参画講座開催事業:<br>2,494<br>男女共同参画推進事業:<br>7,694   |   | R2目標(実績)<br>—   | H31<br>E         |                    |
|                     |       |   |  |  |   | 目標値(R3)<br>—  | R2<br>E          |                    |

| II 男女が働きやすい環境の実現 |   | H31年度 重点目標取組内容   | その他 H31年度事業実績  | 事業費<br>(千円)                               | 重点目標   | 数値目標               | 所管課       |
|------------------|---|------------------|--|---|--|--------------------|-----------|
| 基本目標             | 施策の方向   | 1 働く場における男女平等の促進 | H31年度 重点目標取組内容実績<br>女性職員の仕事に対する価値観を醸成し、併せてマネジメント力の向上を目的に「女性活躍推進研修」を実施した。(R2.3.11実施、受講者19名)この他、「こころの健康相談員」を平成31年4月から配置して、相談体制の拡充を実施。  | 200                                       | R2年度 重点目標取組内容<br>引き続き、女性活躍推進のための取組を行っていく。              | 課長職以上の女性の割合(一般事務職) | 人事課       |
|                  | ②市職員の男女平等の推進  |                  |  |   |  | 基準値(H27)           |           |
|                  | 具体的施策<br>能力主義のもと、採用や昇任、昇格等における男女平等を推進します。また、男女ともに幅広い分野の職務を経験させ、管理職にふさわしい人材の育成に努めます。   |                  |  |   |  | H31実績              |           |
|                  | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>平成31年度は、女性活躍研修の実施やこころの健康相談員の配置による相談体制の拡充を行った。令和2年4月人事異動が原則凍結となったが、引き続き女性職員の管理職への登用を推進するとともに、今年度も女性活躍研修を実施して人材育成を図るとともに、女性職員の管理職への登用を推進していく。                                 |                  |  |   |  | 9.3%               |           |
|                  |   |                  |  | 決算(H31見込)                                 | R2年度 実施予定事業  | R2目標(実績)           | 男女共同参画の視点 |
|                  |   |                  |  | 172                                       |  | 9.4%               | H31       |
|                  |   |                  |  |   |  | 目標値(R3)            | R2        |
|                  |   |                  |  |   |  | 10(%)              | A         |
| 基本目標             | 施策の方向   | 1 働く場における男女平等の促進 | H31年度 重点目標取組内容実績<br>愛知県と共同で開催した労働講座においてテーマを「パワハラと指導の違って何?」「職場環境の改善について」とし、現場で起きやすい問題を実例も踏まえながら周知を図った。  | 0   | R2年度 重点目標取組内容<br>引き続き愛知県と共同し、周知を図っていく。                 | 労働講座受講者数           | 商工振興課     |
|                  | ③非正規雇用者が働きやすい環境づくり  |                  |  |   |  | 基準値(H28)           |           |
|                  | 具体的施策<br>パートタイマーや派遣労働者の就労条件向上のため、パートタイム労働法や労働者派遣法等の周知を図り、多様な形で就労できる環境づくりに努めます。  |                  |  |   |  | H31実績              |           |
|                  | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>◆パワハラの種類や就業規則の重要性、同一賃金同一労働の概要や取り組み方、助成金の活用事例を取扱い、近年取り上げられているタイムリーな問題についても周知することができた。<br>◆展開が早かった、早口だったとの意見があったので、県と協議し、もう少し時間に余裕を持って講座を開催できるよう努めていく。                        |                  |  |   |  | 60(名)              |           |
|                  |   |                  |  | 決算(H31見込)                                 | R2年度 実施予定事業  | R2目標(実績)           | 男女共同参画の視点 |
|                  |   |                  |  | 0   |  | 45(名)              | H31       |
|                  |   |                  |  |   |  | 目標値(R3)            | R2        |
|                  |   |                  |  |   |  | 45(名)              | F         |
|                  |   |                  |  |   |  |                    | F         |
| 基本目標             | 施策の方向   | 1 働く場における男女平等の促進 | その他 H31年度事業実績<br>◆経営者、人事担当者、管理職、一般社員を対象に、メンタルヘルス及びアンガーマネジメントに対する理解や知識を深めることにより、健全な職場の環境づくりを目指すための講座を開催した。<br>○企業啓発講座<br>・怒りの連鎖を断ち切る!アンガーマネジメント講座(1回 64人受講)<br>・職場のメンタルヘルスをみんなで考えよう(1回 50人受講)<br>◆将来親・子の片づけインストラクターとして活躍するための契機とする。<br>○男女共同参画講座<br>・今からはじめよう♪親が変われば、子が変わる～親・子の片づけインストラクターになるために～(3回 21人受講)<br>◆女性の社会的地位の向上及び社会参画の促進を市民の方々に理解を促すため発行した、男女共同参画情報誌「かすたね」とのなかで「小牧市で活躍している女性たち」(58,680部全戸配布 1,000部市内外施設配布)と題し愛知県「あいち女性輝きカンパニー」認証を受けている企業へ取材し、生き活きと働く女性を紹介し、また多様な働き方について紹介をした。 | 男女共同参画講座開催事業: 4,405<br>男女共同参画推進事業: 14,925 | R2年度 実施予定事業<br>◆企業啓発講座1講座<br>◆市内企業、市民に対して啓発チラシ・A1パネル作成 | —                  | まなび創造館    |
|                  | ③非正規雇用者が働きやすい環境づくり  |                  |  |   |  | 基準値                |           |
|                  | 具体的施策<br>パートタイマーや派遣労働者の就労条件向上のため、パートタイム労働法や労働者派遣法等の周知を図り、多様な形で就労できる環境づくりに努めます。  |                  |  |   |  | H31実績              |           |
|                  | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>◆企業に対し、講座の案内を行い、適切な運用を働きかけた。<br>◆企業啓発講座を業務時間外に開催した。<br>◆片づけインストラクターを目指す人(2級認定試験希望6名、検討6名)が集うサークル成立をねらったがその後の活動に結びつかなかった。<br>◆他市講座を見学するなど、効果ある講座開講に努める。<br>◆多様な形の就労について周知する。 |                  |  |   |  | —                  |           |
|                  |   |                  |  | 決算(H31見込)                                 | R2年度 実施予定事業  | R2目標(実績)           | 男女共同参画の視点 |
|                  |   |                  |  |   |  | —                  | H31       |
|                  |   |                  |  |   |  | 目標値(R3)            | R2        |
|                  |   |                  |  |   |  | —                  | E         |
|                  |   |                  |  |   |  | —                  | E         |

| 基本目標 |       | II 男女が働きやすい環境の実現   |  | H31年度 重点目標取組内容 |   | 事業費                |        | R2年度 実施予定事業  |                  | 数値目標 |        | 所管課           |           |   |  |          |     |
|------|-------|--|--|----------------|---|--------------------|--------|--|------------------|------|--------|---------------|-----------|---|--|----------|-----|
| 基本目標 | 1     | 働く場における男女平等の促進   |  | 実績             | <p>◆創業の手引きや創業支援施設の案内チラシを商工振興課窓口にて配布した。</p> <p>◆創業支援セミナーを開催した。(受講者22人、うち女性7人)</p> <p>◆起業・会社設立支援補助金(26件申請、うち女性4件)</p> <p>◆創業支援利子補給補助金(25件申請、うち女性7件)</p>                               | 事業費<br>(千円)        | 予算(R2) | <p>◆引き続き、資料の配布を通じて周知を行う。</p> <p>◆引き続き、セミナー及び補助金により起業を支援する。</p>                     | —                | —    | 商工振興課  | 男女共同参画<br>の視点 |           |   |  |          |     |
|      |       | ④起業家・自営業者に対する支援  |  |                |   |                    |        |  |                  |      |        |               |           |   |  |          |     |
|      | 具体的施策 | 自営業等で働く女性が、仕事と家事との区別なく働き続けることがないように、労働条件や待遇等の明確化を図るため、関係法令の周知等に努めます。また、起業に役立つ情報を提供し、起業に関する支援を行います。 |  |                |   | H31年度実績評価・R2年度の課題等 |        |  |                  |      |        |               | 決算(H31見込) | 0 | <p>◆今後も引き続き、多くの方にセミナー及び補助金を活用していただけるよう周知に努めていく。</p>                                      | R2目標(実績) | H31 |
|      |       |  |  |                |   |                    |        |  |                  |      |        |               |           |   |  | —        | F   |
|      |       |  |  |                |   |                    |        |  |                  |      |        |               |           |   |  | —        | R2  |
|      |       |  |  |                |   |                    |        | 目標値(R3)  | F                |      |        |               |           |   |  |          |     |
| 基本目標 | 1     | 働く場における男女平等の促進   |  | 実績             | <p>◆実施なし。</p>   | 事業費<br>(千円)        | 予算(R2) | <p>◆就労支援講座のうち起業したい女性を対象とする内容で1講座開催する。</p> <p>◆起業したい女性たちが互いに支え合い、向上するサークルを結成する。</p> | —                | —    | まなび創造館 | 男女共同参画<br>の視点 |           |   |  |          |     |
|      |       | ④起業家・自営業者に対する支援  |  |                |   |                    |        |  |                  |      |        |               |           |   |  |          |     |
|      | 具体的施策 | 自営業等で働く女性が、仕事と家事との区別なく働き続けることがないように、労働条件や待遇等の明確化を図るため、関係法令の周知等に努めます。また、起業に役立つ情報を提供し、起業に関する支援を行います。 |  |                |   | H31年度実績評価・R2年度の課題等 |        |  |                  |      |        |               | 決算(H31見込) | 0 | <p>◆令和2年度は女性が起業する具体的なイメージを伝えるため、身近なロールモデルである市内女性起業家を講師とし、やりたいことやアイデアを引き出すための学習機会とする。</p> | R2目標(実績) | H31 |
|      |       |  |  |                |   |                    |        |  |                  |      |        |               |           |   |  | —        | C・E |
|      |       |  |  |                |   |                    |        |  |                  |      |        |               |           |   |  | —        | R2  |
|      |       |  |  |                |   |                    |        | 目標値(R3)  | C・E              |      |        |               |           |   |  |          |     |
| 基本目標 | 1     | 働く場における男女平等の促進   |  | 実績             | <p>◆「あいち子育て女性再就職サポートセンター」チラシを商工振興課窓口にて配布した。</p> <p>◆ハローワーク春日井でのマザーズコーナーについて市HPでの掲載を継続して実施した。</p> <p>◆マタニティハラスメント防止、相談案内のチラシを商工振興課窓口にて配布した。</p> <p>◆育児プランナー支援のチラシを商工振興課窓口にて配布した。</p> | 事業費<br>(千円)        | 予算(R2) | <p>◆引き続き資料の配布及びHP掲載を通じて周知を行う。</p>  | 女性(25歳～44歳)の労働力率 | —    | 商工振興課  | 男女共同参画<br>の視点 |           |   |  |          |     |
|      |       | ⑤育児・介護等を理由とする離職者に対する再就職支援  |  |                |   |                    |        |  |                  |      |        |               |           |   |  |          |     |
|      | 具体的施策 | 働きたい女性への子育て支援や経済的支援策の情報の提供、結婚や出産等で退職した女性が再就職を希望するにあたり、就労支援策等に関する情報提供を行います。                         |  |                |   | H31年度実績評価・R2年度の課題等 |        |  |                  |      |        |               | 決算(H31見込) | 0 | <p>チラシの配布、ポスターの掲示、HP掲載により周知を図れた。今後も引き続き周知を図っていく必要がある。</p>                                | R2目標(実績) | H31 |
|      |       |  |  |                |   |                    |        |  |                  |      |        |               |           |   |  | 67.9(%)  | F   |
|      |       |  |  |                |   |                    |        |  |                  |      |        |               |           |   |  | 66.0(%)  | R2  |
|      |       |  |  |                |   |                    |        | 目標値(R3)  | F                |      |        |               |           |   |  |          |     |

| 基本目標 |       | II 男女が働きやすい環境の実現                  |  | H31年度事業実績 |                               | R2年度 実施予定事業   |             | 数値目標   |      | 所管課                        |     |               |  |           |  |
|------|-------|-----------------------------------|--|-----------|-------------------------------|---|-------------|--|------|----------------------------|-----|---------------|--|-----------|--|
| 基本目標 | 施策の方向 |                                   |  | 実績        | H31年度事業実績                     |   | R2年度 実施予定事業 |  | 数値目標 |                            | 所管課 |               |  |           |  |
|      | 1     | 働く場における男女平等の促進                    |  |           | ⑤育児・介護等を理由とする<br>離職者に対する再就職支援 | ◆相談時には子育て支援ガイドブック、子育て世代包括センター、子育て支援室のリーフレットを配布するなど、子育て支援に関する情報について周知を図った。<br>◆市広報に子育て講座や催しを随時掲載した。<br>◆基本型利用者支援事業 相談件数:144件<br>◆子育て支援室来所人数:40,723人<br>相談件数:1,251件   |             | ◆さまざまな理由で再就職等を希望しているためそれぞれ相談者の必要な支援や、情報提供ができるように各機関や施設との連携の強化を図る。(各機関、施設に向けて、リーフレット作成)<br>◆R2年度から子育て世代包括支援センターは課の位置付けとなり、更なる支援体制の充実を図っていく。 |      | —                          |     | 子育て世代包括支援センター |  |           |  |
|      |       | 具体的な施策                            |  |           |                               | 働きたい女性への子育て支援や経済的支援策の情報の提供、結婚や出産等で退職した女性が再就職を希望するにあたり、就労支援策等に関する情報提供を行います。  |             | H31年度実績評価・R2年度の課題等   |      | 決算(H31見込)                  |     | 基準値           |  | H31実績     |  |
|      |       |                                   |  |           |                               |   |             | 子育て世代包括支援センターにおいて、子育てに関する様々な相談や情報提供を行った。   |      | 0                          |     | —             |  | 男女共同参画の視点 |  |
|      |       |                                   |  |           |                               | 0   |             | R2目標(実績)   |      | H31                        |     |               |  |           |  |
|      |       |                                   |  |           |                               |   |             | 目標値(R3)  |      | R2                         |     |               |  |           |  |
|      |       |                                   |  |           |                               |   |             | —  |      | B・F                        |     |               |  |           |  |
| 基本目標 | 施策の方向 |                                   |  | 実績        | H31年度事業実績                     |   | R2年度 実施予定事業 |  | 数値目標 |                            | 所管課 |               |  |           |  |
|      | 1     | 働く場における男女平等の促進                    |  |           | ⑤育児・介護等を理由とする<br>離職者に対する再就職支援 | ◆ひとり親家庭の自立支援や出産や育児を期に離職した女性に対する再就職支援のための講座を開催した。<br>・今からはじめよう♪親が変われば、子が変わる～親・子の片づけインストラクターになるために～(全3回 21人受講)<br>◆女性の再就職支援のため、愛知県主催/ママ・ジョブ・あいち 女性働き手創出支援事業で講座・相談を実施した。<br>・ママたちの井戸端会議In小牧市 ワークショップ(全1回 9人受講)<br>・ママたちの井戸端会議In小牧市 勉強会(全1回 9人受講)<br>・ママ・ジョブ・あいちの出張相談 4回(13人利用) |             | ◆育児や介護等で離職した女性の再就職支援のため、愛知県女性働き手創出支援事業を利用した講座・相談を開催する。<br>◆多世代交流プラザで情報提供を行う。   |      | 就労支援講座の実施                  |     | まなび創造館        |  |           |  |
|      |       | 具体的な施策                            |  |           |                               | 働きたい女性への子育て支援や経済的支援策の情報の提供、結婚や出産等で退職した女性が再就職を希望するにあたり、就労支援策等に関する情報提供を行います。  |             | H31年度実績評価・R2年度の課題等   |      | 決算(H31見込)                  |     | 基準値(H25)      |  | H31実績     |  |
|      |       |                                   |  |           |                               |   |             | ◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブックなど、SNSを有効活用した。<br>◆様々な世代の人が申し込みやすいように、往復はがきによる申し込みだけでなく、ホームページの申し込みフォーム、メール、ファックスでの申し込みも実施した。              |      | 男女共同参画講座<br>開催事業:<br>4,405 |     | 2(講座)         |  | 男女共同参画の視点 |  |
|      |       |                                   |  |           |                               | 男女共同参画講座<br>開催事業:<br>2,494  |             | R2目標(実績)   |      | H31                        |     |               |  |           |  |
|      |       |                                   |  |           |                               |   |             | 目標値(R3)  |      | R2                         |     |               |  |           |  |
|      |       |                                   |  |           |                               |   |             | 2(講座)  |      | C                          |     |               |  |           |  |
|      |       |                                   |  |           |                               |   |             | —  |      | R2                         |     |               |  |           |  |
|      |       |                                   |  |           |                               |   |             | 2(講座)  |      | C                          |     |               |  |           |  |
| 基本目標 | 施策の方向 |                                   |  | 実績        | H31年度事業実績                     |   | R2年度 実施予定事業 |  | 数値目標 |                            | 所管課 |               |  |           |  |
|      | 2     | 仕事と生活の調和<br>(ワーク・ライフ・バランス)<br>の実現 |  |           | ①ワーク・ライフ・バランスの普及と<br>理解の促進    | ◆ワーク・ライフ・バランス啓発冊子・リーフレットを商工振興課窓口にて配布した。<br>◆ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーンのポスター掲示により周知に努めた。<br>◆小牧市HPにて仕事と生活の調和推進(ワーク・ライフ・バランス)のHPを紹介、周知に努めた。   |             | ◆引き続き資料の配布、市の広報及びHPを通じての周知を行う。   |      | —                          |     | 商工振興課         |  |           |  |
|      |       | 具体的な施策                            |  |           |                               | 関係機関と協力して、ワーク・ライフ・バランス実現への取り組みや両立支援策等に関して、男女平等推進情報誌等を通して情報提供を行います。  |             | H31年度実績評価・R2年度の課題等   |      | 決算(H31見込)                  |     | 基準値           |  | H31実績     |  |
|      |       |                                   |  |           |                               |   |             | チラシの配布、ポスターの掲示、HP掲載により周知を図れた。今後も引き続き周知を図っていく必要がある。   |      | 0                          |     | —             |  | 男女共同参画の視点 |  |
|      |       |                                   |  |           |                               | 0   |             | R2目標(実績)   |      | H31                        |     |               |  |           |  |
|      |       |                                   |  |           |                               |   |             | 目標値(R3)  |      | R2                         |     |               |  |           |  |
|      |       |                                   |  |           |                               |   |             | —  |      | F                          |     |               |  |           |  |
|      |       |                                   |  |           |                               |   |             | —  |      | R2                         |     |               |  |           |  |
|      |       |                                   |  |           |                               |   |             | —  |      | F                          |     |               |  |           |  |

| 基本目標  |  | H31年度事業実績  |  | 事業費<br>(千円)        | R2年度 実施予定事業 | 数値目標     | 所管課       |
|-------|--|--|--|--------------------|-------------|----------|-----------|
| 基本目標  | II 男女が働きやすい環境の実現   | H31年度事業実績  |  | 事業費                | R2年度 実施予定事業 | —        | まなび創造館    |
|       | 施策の方向  | ◆女性の社会的地位の向上及び社会参画の促進を市民の方々に理解を促すため、男女共同参画情報誌「かすたねっ」とを発行した。<br>・「小牧市で活躍している女性たち」 58,680部全戸配布 1,000部市内外施設配布   |  | (千円)               |             |          |           |
|       | 2 仕事と生活の調和<br>(ワーク・ライフ・バランス)<br>の実現  | ◆女性の社会的地位の向上及び社会参画の促進を市民の方々に理解を促すため、男女共同参画情報誌「かすたねっ」とを発行した。<br>◆情報提供のみでなく、関係機関と協力して、男女共同参画情報誌の作成を行った。  |  | 予算(R2)             |             |          |           |
|       | ①ワーク・ライフ・バランスの普及と理解の促進   | 愛知県「あいち女性輝きカンパニー」認証を受けている企業へ取材し、生き活きと働く女性を紹介した。  |  | 男女共同参画推進事業: 14,925 |             |          |           |
| 具体的施策 | 関係機関と協力して、ワーク・ライフ・バランス実現への取り組みや両立支援策等に関して、男女平等推進情報誌等を通して情報提供を行います。                   | H31年度実績評価・R2年度の課題等   |  | 決算(H31見込)          |             | H31実績    | 男女共同参画の視点 |
|       |  | ◆女性の社会的地位の向上及び社会参画の促進を市民の方々に理解を促すため、男女共同参画情報誌「かすたねっ」とを発行した。  |  |                    |             | R2目標(実績) | H31       |
|       |  | ◆情報提供のみでなく、関係機関と協力して、男女共同参画情報誌の作成を行った。   |  |                    |             | 目標値(R3)  | R2        |
|       |  |  |  |                    |             |          | A         |
|       |  |  |  |                    |             |          | A         |
| 基本目標  | II 男女が働きやすい環境の実現   | H31年度事業実績  |  | 事業費                | R2年度 実施予定事業 | —        | 商工振興課     |
|       | 施策の方向  | ◆ファミリーフレンドリー企業の登録制度に関する周知活動(市HP掲載)を継続して行った。<br>◆「あいち仕事と生活の調和行动計画」を商工振興課窓口にて配布した。   |  | (千円)               |             |          |           |
|       | 2 仕事と生活の調和<br>(ワーク・ライフ・バランス)<br>の実現  | ◆ファミリーフレンドリー企業の登録制度に関する周知活動(市HP掲載)を継続して行った。<br>◆「あいち仕事と生活の調和行动計画」を商工振興課窓口にて配布した。   |  | 予算(R2)             |             |          |           |
|       | ②事業所等への啓発と取り組みに対する支援   | ファミリーフレンドリー企業の顕彰や、男女共同参画に関する企業の取り組み状況等の調査及び、その情報提供等を通じて、企業の取り組みを促します。  |  | 0                  |             |          |           |
| 具体的施策 | 仕事と家庭の両立を支援しているファミリーフレンドリー企業の顕彰や、男女共同参画に関する企業の取り組み状況等の調査及び、その情報提供等を通じて、企業の取り組みを促します。 | H31年度実績評価・R2年度の課題等   |  | 決算(H31見込)          |             | H31実績    | 男女共同参画の視点 |
|       |  | チラシの配布、ポスターの掲示、HP掲載により周知を図れた。今後も引き続き周知を図っていく必要がある。   |  |                    |             | R2目標(実績) | H31       |
|       |  |  |  |                    |             | 目標値(R3)  | R2        |
|       |  |  |  |                    |             |          | F         |
|       |  |  |  |                    |             |          | F         |
| 基本目標  | II 男女が働きやすい環境の実現   | H31年度事業実績  |  | 事業費                | R2年度 実施予定事業 | —        | まなび創造館    |
|       | 施策の方向  | ◆女性の社会的地位の向上及び社会参画の促進を市民の方々に理解を促すため、男女共同参画情報誌「かすたねっ」とを発行した。<br>・「小牧市で活躍している女性たち」 58,680部全戸配布 1,000部市内外施設配布   |  | (千円)               |             |          |           |
|       | 2 仕事と生活の調和<br>(ワーク・ライフ・バランス)<br>の実現  | ◆女性の社会的地位の向上及び社会参画の促進を市民の方々に理解を促すため、男女共同参画情報誌「かすたねっ」とを発行した。<br>◆情報提供のみでなく、関係機関と協力して、男女共同参画情報誌の作成を行った。<br>◆商工振興課と協力して、市内企業へ啓発活動を行った。<br>◆ファミリーフレンドリー企業の登録数を増加させるため活動を行う必要がある。 |  | 予算(R2)             |             |          |           |
|       | ②事業所等への啓発と取り組みに対する支援   | 愛知県「あいち女性輝きカンパニー」認証を受けている市内企業へ取材し、生き活きと働く女性を紹介した。  |  | 男女共同参画推進事業: 14,925 |             |          |           |
| 具体的施策 | 仕事と家庭の両立を支援しているファミリーフレンドリー企業の顕彰や、男女共同参画に関する企業の取り組み状況等の調査及び、その情報提供等を通じて、企業の取り組みを促します。 | H31年度実績評価・R2年度の課題等   |  | 決算(H31見込)          |             | H31実績    | 男女共同参画の視点 |
|       |  | ◆女性の社会的地位の向上及び社会参画の促進を市民の方々に理解を促すため、男女共同参画情報誌「かすたねっ」とを発行した。  |  |                    |             | R2目標(実績) | H31       |
|       |  | ◆情報提供のみでなく、関係機関と協力して、男女共同参画情報誌の作成を行った。   |  |                    |             | 目標値(R3)  | R2        |
|       |  | ◆商工振興課と協力して、市内企業へ啓発活動を行った。   |  |                    |             |          | C・E       |
|       |  | ◆ファミリーフレンドリー企業の登録数を増加させるため活動を行う必要がある。  |  |                    |             |          | C・E       |



| II 男女が働きやすい環境の実現 |  | H31年度事業実績   |   | 事業費                    | R2年度 実施予定事業   | 数値目標                                      | 所管課       |               |           |
|------------------|--|---|---|------------------------|---|---|-----------|---------------|-----------|
| 基本目標             | 施策の方向  | 実績  | ◆こども自然体験活動事業<br>身近な自然観察<br>7月、9月、11月に開催。親子24組参加。  | (千円)                   | ◆親子で参加できる自然体験活動事業を実施する。<br>「身近な自然観察」<br>「大山川の自然観察」  | —   | こども政策課    |               |           |
|                  | 2<br>仕事と生活の調和<br>(ワーク・ライフ・バランス)<br>の実現   |   |   | 予算(R2)                 |   | —   |           |               |           |
|                  | ③家庭における男女共同参画の推進   |   |   | こども自然体験活動事業:3,000      |   | 基準値                                       |           | —             |           |
| 具体的施策            | 夫婦や親子での参加も含め、男性が参加しやすい学習機会やプログラムを充実させることで、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。  |   | H31年度実績評価・R2年度の課題等  | 決算(H31見込)              |   | H31実績                                     | 男女共同参画の視点 |               |           |
|                  |  |   | 親子でじゃがいもづくりは、土地の利用ができなくなったため、H31より廃止した。<br>身近な自然観察は定員を超える応募があった。近年事業数が減少しているため、令和2年度以降については親子で参加できる行事を計画する。   |                        |   | R2目標(実績)                                  | H31       |               |           |
|                  |  |   |   |                        |   | —   | B・F       |               |           |
|                  |  |   |   |                        |   | 目標値(R3)                                   | R2        |               |           |
|                  |  |   |   |                        |   | —   | B・F       |               |           |
| II 男女が働きやすい環境の実現 |  | H31年度事業実績   |   | 事業費                    | R2年度 実施予定事業   | 数値目標                                      | 所管課       |               |           |
| 基本目標             | 施策の方向  | 実績  | ◆男性向けに、家庭生活への参画を促すために、料理講座をはじめ、親子で取り組む講座を開催した。<br>○男性支援講座<br>・父と子でチャレンジ☆料理&おたのしみ講座①(全2回 8組受講)②(全2回 8組受講)<br>・男を磨く!ファッション&コミュニケーション講座(秋・冬編)(全1回 9人受講)(春・夏編)(全1回 11人受講)<br>・簡単!時短!な料理に挑戦☆気軽に男性クッキング(全5回 12人受講)<br>◆家事負担軽減及び子どもの生活自立支援とし講座を開催した。<br>○男女共同参画講座・夏休み宿題講座(全4回 20人受講)<br>◆家庭生活への参画を促すために、パートナーで取り組む講座等を開催した。<br>○男女共同参画講座<br>・おやぢカラをみがく!ペアレンティング講座(全3回 4組受講)<br>・家事シェア入門講座(全3回 23人受講) | (千円)                   | ◆男性支援講座<br>・父と子家事講座<br>・男性料理講座<br>◆男女共同参画講座<br>・こども料理講座<br>・こども消しゴムはんこ講座<br>・おっさんずルネッサンス<br>◆新図書館を利用し、図書・DVDを活用した学習機会の提供について準備する。 | —   | まなび創造館    |               |           |
|                  | 2<br>仕事と生活の調和<br>(ワーク・ライフ・バランス)<br>の実現   |   |   | 予算(R2)                 |   | 男女共同参画講座開催事業:<br>4,405<br>女性活動推進事業:14,925 |           | 基準値           | —         |
|                  | ③家庭における男女共同参画の推進   |   |   | 決算(H31見込)              |   |   |           | H31実績         | 男女共同参画の視点 |
| 具体的施策            | 夫婦や親子での参加も含め、男性が参加しやすい学習機会やプログラムを充実させることで、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。  |   | H31年度実績評価・R2年度の課題等  | 決算(H31見込)              |   | R2目標(実績)                                  | H31       |               |           |
|                  |  |   | ◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブックなど、SNSを有効活用した。<br>◆様々な世代の人が申し込みやすいように、往復はがきによる申し込みだけでなく、ホームページの申し込みフォーム、メール、ファックスでの申し込みも実施した。<br>◆受講者数やアンケート結果により例年開催の講座の必要性を検討し、ニーズにあわせた講座開催計画をたてることとする。<br>◆講座開催に頼らない学習機会やプログラムを充実させる検討を行う。   |                        |   | —   | C         |               |           |
|                  |  |   |   |                        |   | 目標値(R3)                                   | R2        |               |           |
|                  |  |   |   |                        |   | —   | C         |               |           |
| II 男女が働きやすい環境の実現 |  | H31年度 重点目標取組内容  |   | 事業費                    | 重点目標  | 数値目標                                      | 所管課       |               |           |
| 基本目標             | 施策の方向  | ・介護支援専門員や介護サービス事業所の職員に対して研修を実施する。   |   | (千円)                   | 介護サービスの質的向上・介護サービス提供事業者の支援を実施する。  | 子育て・介護と仕事の両立のための支援が充実していると思う市民の割合         | 介護保険課     |               |           |
|                  | 2<br>仕事と生活の調和<br>(ワーク・ライフ・バランス)<br>の実現   | ◆介護サービスの周知を図るために、サービス事業者連絡会と共同で介護展を開催した。(令和元年6月30日(日))<br>◆介護サービス事業者の質の向上を図るために、介護相談員が介護サービス事業所を訪問し、利用者の相談に応じた。(707回訪問)<br>◆介護サービス事業者の質の向上を図るために、介護支援専門員や介護サービス事業所の職員に対して研修を実施した。(6回、96人参加)<br>◆広報への記載、市ホームページによる案内、ガイドブックやいきいきファイルの作成・配布、出前講座等により情報提供を行った。 |   | 予算(R2)                 |   |   |           |               |           |
|                  | ④仕事と育児・介護等との両立支援策の充実   | H31年度 重点目標取組内容実績  |   | サービス事業者振興事業等:<br>9,904 |   |   |           | R2年度 重点目標取組内容 | 基準値(H25)  |
| 具体的施策            | 育児や介護と仕事の両立を支援するため、保育サービスや介護サービスを広く周知し、必要ときに適切にサービス提供ができるよう市民の理解を促します。また、保育サービスや介護サービスなどの量的・質的な拡充を進め、安心して利用できる環境整備に努めます。 | ・介護展を開催した。<br>・介護相談員を介護サービス事業所に派遣した。<br>・介護支援専門員や介護サービス事業所の職員に対して研修を実施した。   |   | 決算(H31見込)              | R2年度 実施予定事業   | H29実績                                     | 男女共同参画の視点 |               |           |
|                  |  | H31年度実績評価・R2年度の課題等  |   |                        | ◆介護展の実施(コロナのため中止)<br>◆介護相談員の介護サービス事業所への派遣<br>◆介護支援専門員や介護サービス事業所の職員に対する研修<br>◆第8次高齢者保健福祉計画の策定                                      | 52.7(%)                                   |           |               |           |
|                  |  | ◆介護サービスの質を向上させるため、さらに相談員の資質の向上や研修内容の充実を図る。<br>◆H31年度は新型コロナウイルス感染症により研修の開催回数が減少したため、R2年度は研修の開催時期の見直しや研修の方法を検討する。   |   | サービス事業者振興事業等:<br>7,344 |   | R2目標(実績)                                  | 50(%)     | F             |           |
|                  |  |   |   |                        |   | 目標値(R3)                                   | 50(%)     | R2            |           |
|                  |  |   |   |                        |   |   | F         |               |           |

|       |   |                           |   |  |   |   |   |                      |               |
|-------|---|---------------------------|---|--|---|---|---|----------------------|---------------|
| 基本目標  | Ⅱ 男女が働きやすい環境の実現   |                           | 実績  |  |   | 数値目標  | 所管課   |                      |               |
|       | 施策の方向   |                           |   |  |   | 介護支援専門員や介護サービス事業所の職員に対して研修を実施する                   | 介護保険課   |                      |               |
|       | 2   | 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現 |   |  |   | 基準値(H28)  |   |                      |               |
|       | ④仕事と育児・介護等との両立支援策の充実  |                           |   |  |   | 30(単位)  |   |                      |               |
| 具体的施策 | 育児や介護と仕事の両立を支援するため、保育サービスや介護サービスを広く周知し、必要なときに適切にサービス提供ができるよう市民の理解を促します。また、保育サービスや介護サービスなどの量的・質的な拡充を進め、安心して利用できる環境整備に努めます。 |                           | H31実績   | 6単位  |   |   |   |                      |               |
|       |   | R2目標(実績)                  | 32単位  |  |   |   |   |                      |               |
|       |   | 目標値(R3)                   | 32単位  |  |   |   |   |                      |               |
| 基本目標  | Ⅱ 男女が働きやすい環境の実現   |                           | 実績  | H31年度事業実績  |   | 事業費(千円)   | R2年度 実施予定事業   | 数値目標                 | 所管課           |
|       | 施策の方向   |                           |   | ◆市内16児童クラブ<br>登録児童数1,922名(令和2年3月31日時点)<br>支援員人数152名                                      |   | 児童クラブ運営事業:38,049千円                                | ◆キャリアアップ処遇改善事業により支援員の待遇の改善を図りつつ、引き続き、児童クラブ運営事業を推進していく。  | 放課後児童クラブの待機児童数       | こども政策課        |
|       | 2   | 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現 |   |  |   |   |   | 予算(R2)               |               |
|       | ④仕事と育児・介護等との両立支援策の充実  |                           |   | H31年度実績評価・R2年度の課題等   |   | 決算(H31見込)   | ◆引き続きファミリー・サポート・センター事業を随時掲載していく。<br>◆こども一時預かり事業の運用変更の周知を図る。<br>◆援助会員を増やすために、引き続き広報活動に取り組み、既存会員で実質活動を休止されている人にアプローチを行っていく。 | H31実績                |               |
| 具体的施策 | 育児や介護と仕事の両立を支援するため、保育サービスや介護サービスを広く周知し、必要なときに適切にサービス提供ができるよう市民の理解を促します。また、保育サービスや介護サービスなどの量的・質的な拡充を進め、安心して利用できる環境整備に努めます。 |                           | 登録児童数の人数に対して人員や設備が不足している現場の状況があるため、今一度事業の運営について見直しが必要となっている。                                      |  | 児童クラブ運営事業:271,961千円                             | 0   |   | H31                  |               |
|       |   |                           |   |  |   | R2目標(実績)  |   | B・F                  |               |
|       |   |                           |   |  |   | 目標値(R3)   | 0(人)  | R2                   | B・F           |
| 基本目標  | Ⅱ 男女が働きやすい環境の実現   |                           | 実績  | H31年度事業実績  |   | 事業費(千円)   | R2年度 実施予定事業   | 数値目標                 | 所管課           |
|       | 施策の方向   |                           |   | ◆ファミリー・サポート・センター 1ヶ所(中央)<br>ファミサポ: 依頼会員189人、援助会員87人、両方会員5人、合計281人<br>◆こども一時預かり 利用人数:308人 |   | ファミリー・サポート・センター運営事業:1,809<br>こども一時預かり事業人件費:11,592 | ◆引き続きファミリー・サポート・センター事業を随時掲載していく。<br>◆こども一時預かり事業の運用変更の周知を図る。<br>◆援助会員を増やすために、引き続き広報活動に取り組み、既存会員で実質活動を休止されている人にアプローチを行っていく。 | ファミリー・サポート・センターの利用者数 | 子育て世代包括支援センター |
|       | 2   | 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現 |   |  |   |   |   | 予算(R2)               |               |
|       | ④仕事と育児・介護等との両立支援策の充実  |                           |   | H31年度実績評価・R2年度の課題等   |   | 決算(H31見込)   | ◆引き続きファミリー・サポート・センター事業を随時掲載していく。<br>◆こども一時預かり事業の運用変更の周知を図る。<br>◆援助会員を増やすために、引き続き広報活動に取り組み、既存会員で実質活動を休止されている人にアプローチを行っていく。 | H31実績                |               |
| 具体的施策 | 育児や介護と仕事の両立を支援するため、保育サービスや介護サービスを広く周知し、必要なときに適切にサービス提供ができるよう市民の理解を促します。また、保育サービスや介護サービスなどの量的・質的な拡充を進め、安心して利用できる環境整備に努めます。 |                           | 昨年と比べ援助会員が減少しているため、援助会員の確保と増加を図る。こども一時預かりが周知され、利用者数は増えているが令和2年4月から運用を変更し、気軽に使っていただくことで育児負担の軽減を図る。 |  | ファミリーサポートセンター運営事業:6,369<br>こども一時預かり事業人件費:16,021 | 978(人)  |   | H31                  |               |
|       |   |                           |   |  |   | R2目標(実績)  |   | B・F                  |               |
|       |   |                           |   |  |   | 目標値(R3)   | 384(人)  | R2                   | B・F           |
|       |   |                           |   |  |   |   | 682(人)  |                      |               |
|       |   |                           |   |  |   |   | 1,000(人)  |                      |               |



| Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進 |                            | H31年度事業実績   |   | R2年度 実施予定事業 |   | 数値目標    |                    | 所管課 |        |  |           |  |
|----------------------------|----------------------------|---|---|-------------|---|---------|--------------------|-----|--------|--|-----------|--|
| 基本目標                       | 施策の方向                      |   | ◆第6次小牧市総合計画 新基本計画に基づき、市民の男女共同参画意識を把握するために、施策の推進状況の把握に努めた。【29年度実績値】<br>・男女の区別なく活動できていると思う市民の割合(59.0%)<br>・子育て・介護と仕事の両立のための支援が充実していると思う市民の割合(46.3%)<br>・男女共同参画という言葉の意味を知っている市民の割合(46.8%)<br>◆小牧市まちづくり推進計画 第1次基本計画において分析数値を新たに設定した。<br>・働いている女性(20歳～50歳代)の割合(67.9%) (平成27年度実績値)<br>・固定的な性別役割分担に反対する男性の割合(26.8%) (平成26年度実績値)<br>・ファミリーフレンドリー企業の登録数(10件)<br>・女性相談の窓口を知っている女性の割合(41.2%) |             | ◆第3次小牧市男女共同参画基本計画 ハーモニーⅢ 分析評価のためアンケートを行う。<br>調査対象数<br>市民(20歳代以上) 3,000件<br>事業所 300件<br>小学5年生 1,500件<br>中学2年生 1,550件<br>計 6,350件 |         | —                  |     | まなび創造館 |  |           |  |
|                            | 1                          | 男女共同参画意識の普及・啓発  |   |             |   |         | 男女共同参画推進事業: 14,925 |     |        |  | 基準値       |  |
|                            | ②男女共同参画に関する調査研究と情報収集・分析の強化 |   | H31年度実績評価・R2年度の課題等  |             | 決算(H31見込)   |         | H31実績              |     |        |  | 男女共同参画の視点 |  |
|                            | 具体的施策                      | 男女共同参画に関する市民の意識を把握するため、実態調査を継続的に実施します。  | ◆年代別で割合が低いのは30、40歳代であるため、多世代交流プラザへ来館する子育て世代に対し、男女共同参画の意識啓発を重点的に行う。<br>◆第3次小牧市男女共同参画基本計画 ハーモニーⅢ 分析評価のためアンケートを行う。   |             | 男女共同参画推進事業:7,694  |         | R2目標(実績)           |     |        |  | H31       |  |
| —                          |                            | —   |   | —           |   | 目標値(R3) |                    | R2  |        |  |           |  |
| —                          |                            | —   |   | —           |   | —       |                    | E   |        |  |           |  |
| —                          |                            | —   |   | —           |   | —       |                    | E   |        |  |           |  |
| 基本目標                       | 施策の方向                      |   | ◆4か月児健診 44回: 962人<br>◆1歳6か月児健診 34回:1063人<br>◆3歳児健診 33回:1101人<br>◆2歳3か月児歯科健 22回: 960人<br>◆4か月児・1.6か月児、3歳児健診未受診者に対して、電話・訪問等で受診勧奨<br>(4か月児健診は年間48回、1歳6か月児健診・3歳児健診は年間36回、2歳3か月児歯科健診は年間24回を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月は健診実施を見合わせた)  |             | 平成31年度と同様に乳幼児健診時の相談・指導を通じて、親が家庭において子どもの個性を尊重した教育が実践できるよう支援します。  |         | 4か月児健診時自己肯定感健康教育実施 |     | 保健センター |  |           |  |
|                            | 1                          | 男女共同参画意識の普及・啓発  | 母子保健健康診査事業17970   |             | 基準値(H25)  |         | 48(回)              |     |        |  |           |  |
|                            | ③家庭・学校・地域における男女平等教育の推進     |   | H31年度実績評価・R2年度の課題等  |             | 決算(H31見込)   |         | H31                |     |        |  | 男女共同参画の視点 |  |
|                            | 具体的施策                      | 乳幼児健診時の相談、指導を通じて、親が家庭において子どもの個性を尊重した教育を実践できるよう支援します。性別にとらわれないこと、個性や能力に応じた進路選択ができるような進路指導の充実を図ります。 | 乳幼児健診の相談、指導の機会を通じて、親が自分自身を肯定でき、家庭において子どもの個性を尊重した教育が実践できるよう支援します。  |             | 母子保健健康診査事業 17724  |         | R2目標(実績)           |     |        |  | H31       |  |
| —                          |                            | —   |   | —           |   | 目標値(R3) |                    | R2  |        |  |           |  |
| —                          |                            | —   |   | —           |   | —       |                    | F   |        |  |           |  |
| —                          |                            | —   |   | —           |   | —       |                    | F   |        |  |           |  |
| 基本目標                       | 施策の方向                      |   | 本人(中学3年生1,373人)、保護者の希望・適正を第一に考えた進路指導を実施した。  |             | 本人、保護者の希望・適正を第一に考えた進路指導を実施する。   |         | —                  |     | 学校教育課  |  |           |  |
|                            | 1                          | 男女共同参画意識の普及・啓発  | 0   |             | 0   |         | 基準値                |     |        |  | —         |  |
|                            | ③家庭・学校・地域における男女平等教育の推進     |   | H31年度実績評価・R2年度の課題等  |             | 決算(H31見込)   |         | H31実績              |     |        |  | 男女共同参画の視点 |  |
|                            | 具体的施策                      | 乳幼児健診時の相談、指導を通じて、親が家庭において子どもの個性を尊重した教育を実践できるよう支援します。性別にとらわれないこと、個性や能力に応じた進路選択ができるような進路指導の充実を図ります。 | 本人、保護者の希望・適正を第一に考えた進路指導を実施した。   |             | 0   |         | R2目標(実績)           |     |        |  | H31       |  |
| —                          |                            | —   |   | —           |   | 目標値(R3) |                    | R2  |        |  |           |  |
| —                          |                            | —   |   | —           |   | —       |                    | A   |        |  |           |  |
| —                          |                            | —   |   | —           |   | —       |                    | A   |        |  |           |  |



| Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進 |   | H31年度 重点目標取組内容  | その他 H31年度事業実績   | 事業費 (千円)  | 重点目標   | 数値目標  | 所管課    |  |                                  |                                       |
|----------------------------|---|---|---|---|--|---|--------|--|----------------------------------|---------------------------------------|
| 基本目標                       | 施策の方向   | H31年度 重点目標取組内容実績<br>啓発活動においては、周知活動・啓発活動を継続的に取り組む。                 | H31年度 重点目標取組内容実績<br>◆男女共同参画をテーマとした各種講座・講演の参加者数 H31年度実績 3,098人                       | 事業費 (千円)<br>予算(R2)<br>男女共同参画推進事業: 14,925<br>男女共同参画講座開催事業: 4,405 | 重点目標<br>「男女共同参画という言葉の意味を知っている市民の割合」を60.0%にする。                        | 男女共同参画という言葉の意味を知っている市民の割合   | まなび創造館 |  |                                  |                                       |
|                            | 1 男女共同参画意識の普及・啓発  |   |   |   |  | R2年度 重点目標取組内容<br>多世代交流プラザへ来館する子育て世代に対し、男女共同参画の意識啓発を重点的に行う。                                  |        | 基準値(H25)<br>45.8(%)  |                                  |                                       |
|                            | ④男女共同参画に関する学習機会の充実  |   |   |   |  | R2年度 実施予定事業<br>◆引き続き、男女共同参画意識の改革につながる講座・講演会等を実施する。<br>◆新図書館を利用し、図書・DVDを活用した学習機会の提供について準備する。 |        | H29実績<br>46.8(%)   |                                  |                                       |
|                            | 具体的施策<br>生涯学習を通じて、男女共同参画について学習できるよう、学習機会や学習内容の充実を図ります。<br>男女の参加意欲を高めるような参加体験型プログラムを取り入れる等、学習への参加を促します。                  |   |   |   |  | 決算(H31見込)<br>男女共同参画推進事業: 7,694<br>男女共同参画講座開催事業: 2,494                                       |        | R2目標(実績)<br>55.0(%)<br>目標値(R3)<br>60.0(%)                    | 男女共同参画の視点<br>H31<br>A<br>R2<br>A |                                       |
| 基本目標                       | 施策の方向   | H31年度事業実績   |   | 事業費 (千円)<br>予算(R2)<br>0   | R2年度 実施予定事業<br>R2年度は土曜開催を6回に増やし、父親が積極的に子育てに参加できる機会とする。               | 数値目標  | 所管課    |  |                                  |                                       |
|                            | 2 男性にとっての男女共同参画   | ◆子育て世代包括支援センター 子育て支援室<br>子育て講座 タッチケア 毎月一回開催(3月コロナの影響で中止)利用人数:164人 |   |   |  |   |        | H31実績<br>—   | 子育て世代包括支援センター                    |                                       |
|                            | ①男性の男女共同参画意識の高揚・理解の促進   | H31年度実績評価・R2年度の課題等  |   |   |  |   |        |  |                                  | R2目標(実績)<br>—                         |
|                            | 具体的施策<br>夫婦や親子での参加も含め、男性も参加しやすい学習機会を充実させ、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。<br>参加者自身が興味を持てる内容の参加体験型のプログラムを検討・実施し、男性の生活面での自立を支援します。 | タッチケアの子育て講座を父親が参加しやすいよう、年11回のうち土曜日開催を2回設けた。                       |   |   |  |   |        |  |                                  |                                       |
| 基本目標                       | 施策の方向   | H31年度 重点目標取組内容  | その他 H31年度事業実績   | 事業費 (千円)<br>予算(R2)<br>一般事務事業:6,961                              | 重点目標<br>男性も参加しやすい学習機会を充実させ、市公民館・中部公民館市民企画講座受講者数の内、男性の受講者数を全体の30%とする。 | 数値目標  | 所管課    |  |                                  |                                       |
|                            | 2 男性にとっての男女共同参画   | H31年度 重点目標取組内容実績  | ◆30の各種市民企画講座が開講され、665人中189人(約28%)の男性が学習に参加した。                                       |   |  |   |        | R2年度 重点目標取組内容<br>昨年度は経過目標値には達したが、目標値(30%)には達していないため、取組を継続する。 | 市民企画講座の男性受講者率                    |                                       |
|                            | ①男性の男女共同参画意識の高揚・理解の促進   | H31年度実績評価・R2年度の課題等  | 経過目標値を達成し、H30年度と比較して6ポイント上がった。今後も引き続き、講師採用の段階から男性の参加を促すような講座を考え、男性も受講しやすい環境づくりに努める。 |   |  |   |        |  |                                  | H31実績<br>8.1(%)                       |
|                            | 具体的施策<br>夫婦や親子での参加も含め、男性も参加しやすい学習機会を充実させ、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。<br>参加者自身が興味を持てる内容の参加体験型のプログラムを検討・実施し、男性の生活面での自立を支援します。 | R2年度 実施予定事業<br>◆こまき市民文化財団に委託し、引き続き、学習機会の充実を図る。                    |   |   |  |   |        |  |                                  | R2目標(実績)<br>30(%)<br>目標値(R3)<br>30(%) |

| Ⅲ 男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進  |  | H31年度事業実績   |  | 事業費   | R2年度 実施予定事業  | 数値目標                                      | 所管課       |
|--|--|---|--|---|--|---|-----------|
| 基本目標   | 施策の方向  |   |  | (千円)  | ◆引き続き、父子及び男性を対象とした料理及び男性を対象とした家事支援講座を開催する。<br>◆男性支援講座<br>・男性料理講座<br>・父と子家事講座<br>◆男女共同参画講座<br>・おっさんずルネッサンス<br>◆新図書館を利用し、図書・DVDを活用した学習機会の提供について準備する。 | 固定的な性別役割分担に反対する(「どちらかといえば反対」を含む)男性の割合     | まなび創造館    |
|  | 2 男性についての男女共同参画  |   |  | 予算(R2)  |  | 基準値(H25)                                  |           |
|  | ①男性の男女共同参画意識の高揚・理解の促進  |   |  | 男女共同参画講座開催事業: 4,405<br>女性活動推進事業: 3,154  |  | 26.8(%)                                   |           |
| 具体的施策  | 夫婦や親子での参加も含め、男性も参加しやすい学習機会を充実させ、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。参加者自身が興味を持てる内容の参加体験型のプログラムを検討・実施し、男性の生活面での自立を支援します。 | H31年度実績評価・R2年度の課題等  |  | 決算(H31見込)   |  | H26実績                                     | 男女共同参画の視点 |
|  |  | ◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブックなど、SNSを有効活用した。<br>◆様々な世代の人が申し込みやすいように、往復はがきによる申し込みだけでなく、ホームページの申し込みフォーム、メール、ファックスでの申し込みも実施した。<br>◆女性と男性の意識の改革を促すためには、継続的な取り組みが必要と考えるため、引き続き対象を絞り、講座を実施する。<br>◆講座開催に頼らない学習機会やプログラムを充実させる検討を行う。 |  | 男女共同参画講座開催事業: 2,494<br>女性活動推進事業: 2,763  |  | R2目標(実績)                                  | H31       |
|  |  |   |  |   |  | 30.0(%)                                   | C         |
|  |  |   |  |   |  | 目標値(R3)                                   | R2        |
|  |  |   |  |   |  | 30.0(%)                                   | C         |
| 基本目標   | 施策の方向  |   |  |   |  | 数値目標                                      | 所管課       |
|  | 2 男性についての男女共同参画  |   |  |   |  | 男性を対象とした講座の開催                             | まなび創造館    |
|  | ①男性の男女共同参画意識の高揚・理解の促進  |   |  |   |  | 基準値(H25)                                  |           |
| 夫婦や親子での参加も含め、男性も参加しやすい学習機会を充実させ、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。参加者自身が興味を持てる内容の参加体験型のプログラムを検討・実施し、男性の生活面での自立を支援します。 |  |   |  |   | 1(回)   |   |           |
| 具体的施策  | 夫婦や親子での参加も含め、男性も参加しやすい学習機会を充実させ、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。参加者自身が興味を持てる内容の参加体験型のプログラムを検討・実施し、男性の生活面での自立を支援します。 |   |  |   |  | H31実績                                     | 男女共同参画の視点 |
|  |  |   |  |   |  | 5(回)                                      |           |
|  |  |   |  |   |  | R2目標(実績)                                  |           |
|  |  |   |  |   |  | 2(回)                                      |           |
|  |  |   |  |   |  | 目標値(R3)                                   |           |
|  |  |   |  |   |  | 2(回)                                      |           |
| 基本目標   | Ⅲ(Ⅱ) 男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進   | H31年度 重点目標取組内容  | その他 H31年度事業実績  | 事業費   | 重点目標   | 数値目標                                      | 所管課       |
|  | 施策の方向  | 市がめざす男女共同参画社会のイメージを周知し、普及させるため、各課が企画する講座やイベント等を広報紙やホームページ、SNS等の様々な手段を用いて、より多くの人に情報発信する。   | 広報こまきの、市内で活躍する人を紹介するコーナー「キラッとこまき」で、市民団体の代表を務める女性の活躍を紹介したり、市内で活躍する女性を記者提供し、中日新聞のコーナー「わたしで盛ってます」に掲載していただき、女性活躍を啓発した。 | (千円)  | 広報紙やホームページ、SNS等の様々な手段を用いて、より多くの人に情報発信する。   | 男女共同参画関連情報の掲載件数                           | 広報広聴課     |
|  | 2 2 男性についての男女共同参画  |   |  | 予算(H31)   | R2年度 重点目標取組内容  | 基準値(H29)                                  |           |
| ②(⑤) 男性の抱える課題・問題への対応   |  |   | 0  | 市がめざす男女共同参画社会のイメージを周知し、普及させるため、各課が企画する講座やイベント等を広報紙やホームページ、SNS等の様々な手段を用いて、より多くの人に情報発信する。 | 38(件)  |   |           |
| 具体的施策  | 男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。   | H31年度 重点目標取組内容実績  |  | 決算(H31見込)   | R2年度 実施予定事業  | H31実績                                     | 男女共同参画の視点 |
|  |  | 男性を対象とした情報を広報を中心に情報発信した。男性に関する内容の広報掲載件数: 17件(男女共同参画に関する掲載件数のうち)   | H31年度実績評価・R2年度の課題等   |   |  | 各課からの希望に応じて、広報への掲載やSNSを活用して、様々な世代へ情報発信する。 | 65(件)     |
|  |  |   | 広報を中心に、男女共同参画に関する情報を発信した。年間の広報への掲載件数を把握したが、その記事が男女共同参画に該当するかどうかの判断が難しい部分があるため、判断基準などを設ける等し件数の増加を図る。                | 0   |  |   | R2目標(実績)  |
|  |  |   |  |   |  | 94(件)                                     | A・B       |
|  |  |   |  |   |  | 目標値(R3)                                   | R2        |
|  |  |   |  |   |  | 96(件)                                     | B         |

| Ⅲ(Ⅱ)男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進 |   | H31年度事業実績  |  | R2年度 実施予定事業  |  | 数値目標        | 所管課           |
|-------------------------------|---|--|--|--|--|-------------|---------------|
| 基本目標                          | 施策の方向   |  |  |  |  |             |               |
|                               | (2) 男性にとっての男女共同参画                                 |  |  |  |  | —           | 商工振興課         |
|                               | ②(⑤)男性の抱える課題・問題への対応                               | 実績   |  | 事業費 (千円)   |  | 基準値         |               |
|                               | 具体的施策<br>男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。 | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>チラシの配布、ポスターの掲示、HP掲載により周知を図れた。今後も引き続き周知を図っていく必要がある。   |  | 予算(R2)<br>0  |  | H31実績       | 男女共同参画の視点     |
|                               |   | 決算(H31見込)  |  | R2年度 実施予定事業<br>引き続き資料の配布を通じて周知を行う。                               |  | R2目標(実績)    | H31           |
|                               |   |  |  | 0  |  | 目標値(R3)     | R2            |
|                               |   |  |  |  |  | —           | D             |
| 基本目標                          | 施策の方向   |  |  |  |  |             |               |
|                               | (2) 男性にとっての男女共同参画                                 |  |  |  |  |             |               |
|                               | ②(⑤)男性の抱える課題・問題への対応                               | 実績   |  | 事業費 (千円)   |  | 数値目標        | 所管課           |
|                               | 具体的施策<br>男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。 | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>教室を通して、夫婦がお互いのことを尊重し、協力して子育て参加ができるよう支援します。   |  | 予算(R2)<br>母子保健指導事業 60  |  | パパママ教室開催    | 保健センター        |
|                               |   | 決算(H31見込)  |  | R2年度 実施予定事業<br>平成31年度と同様にパパママ教室を通して夫婦が家庭において互いを尊重して育児できるよう支援します。 |  | 基準値(H25)    |               |
|                               |   |  |  | 母子保健指導事業 6   |  | 6(回)        |               |
|                               |   |  |  |  |  | H31実績       | 男女共同参画の視点     |
|                               |   |  |  |  |  | 5(回)        |               |
|                               |   |  |  |  |  | R2目標(実績)    | H31           |
|                               |   |  |  |  |  | 6(回)        | A             |
|                               |   |  |  |  |  | 目標値(R3)     | R2            |
|                               |   |  |  |  |  | 6(回)        | A             |
| 基本目標                          | 施策の方向   |  |  |  |  |             |               |
|                               | (2) 男性にとっての男女共同参画                                 |  |  |  |  |             |               |
|                               | ②(⑤)男性の抱える課題・問題への対応                               | 実績   |  | 事業費 (千円)   |  | 数値目標        | 所管課           |
|                               | 具体的施策<br>男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。 | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>子育て世代包括支援センターでの親子健康手帳交付により全例の妊娠届出者に対して、保健師及び助産師による相談を実施した。また、アニバーサリー事業を実施し、1歳の節目の時期に、育児相談を実施した。アニバーサリー事業の利用者の向上に努める。 |  | 予算(R2)<br>母子保健利用者支援事業: 7,891千円                                   |  | 親子健康手帳個別交付率 | 子育て世代包括支援センター |
|                               |   | 決算(H31見込)  |  | R2年度 実施予定事業<br>引き続き、各事業を通し夫婦が家庭において互いを尊重して育児できるよう支援します。          |  | 基準値(H25)    |               |
|                               |   |  |  | 母子保健型利用者支援事業: 11,495千円   |  | 92.7(%)     |               |
|                               |   |  |  |  |  | H31実績       | 男女共同参画の視点     |
|                               |   |  |  |  |  | 100(%)      |               |
|                               |   |  |  |  |  | R2目標(実績)    | H31           |
|                               |   |  |  |  |  | 100(%)      | F             |
|                               |   |  |  |  |  | 目標値(R3)     | R2            |
|                               |   |  |  |  |  | 95(%)       | F             |



| Ⅲ(Ⅱ)男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進 |   | H31年度事業実績  |   | 事業費   | R2年度 実施予定事業   | 数値目標                      | 所管課              |
|-------------------------------|---|--|---|---|---|---------------------------|------------------|
| 基本目標                          | 施策の方向   |  |   | (千円)  | ◆引き続き、父子及び男性を対象とした料理及び男性を対象とした家事支援講座を開催する。<br>◆男性支援講座<br>・男性料理講座<br>・父と子家事講座<br>◆男女共同参画講座<br>・おっさんずルネッサンス<br>◆多世代交流プラザを利用し、周知を行う。 | —                         | まなび創造館           |
|                               | 22 ( )<br>男性にとっての男女共同参画   | 実績   |   | 予算(R2)  |   | 基準値                       |                  |
|                               | ②(⑤)男性の抱える課題・問題への対応   | H31年度実績評価・R2年度の課題等   |   | 男女共同参画講座開催事業: 4,405   |   | —                         |                  |
| 具体的施策                         | 男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。  | ◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブックなど、SNSを有効活用した。<br>◆様々な世代の人が申し込みやすいように、往復はがきによる申し込みだけでなく、ホームページの申し込みフォーム、メール、ファックスでの申し込みも実施した。<br>◆女性と男性の意識の改革を促すためには、継続的な取り組みが必要と考えるため、引き続き対象を絞り、講座を実施する。<br>◆講座開催に頼らない意識啓発の方法を検討する。 |   | 決算(H31見込)   |   | H31実績                     | 男女共同参画の視点        |
|                               |   |  |   | 男女共同参画講座開催事業: 2,494   |   | —                         |                  |
|                               |   |  |   |   |   | R2目標(実績)                  | H31              |
|                               |   |  |   |   |   | —                         | B                |
|                               |   |  |   |   |   | 目標値(R3)                   | R2               |
|                               |   |  |   |   |   | —                         | B                |
| 基本目標                          | Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進  | H31年度 重点目標取組内容   | その他 H31年度事業実績   | 事業費   | 重点目標  | 数値目標                      | 所管課              |
|                               | 施策の方向   | 市内の高校全校(5校)に対して、男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる「性に関する指導」の充実と定着を図るために全5校と協議を行う。  | ◆生と性のカリキュラム推進<br>・小学校性教育実施数:16校<br>・中学校性教育実施数:8校<br>・高校生性教育実施数:3校 | (千円)  | 市内の高校全校(5校)に、男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる「性に関する指導」の充実及び定着を図ります。   | 生と性のカリキュラムの実施(小学校・中学校+高校) | 保健センター           |
|                               | 3<br>子どもにとっての男女共同参画   | 実績   |   | 予算(R2)  | R2年度 重点目標取組内容   | 基準値(H25)                  |                  |
| ①さまざまな教育の場における男女平等の促進         | H31年度 重点目標取組内容実績<br>男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる「性に関する指導」の充実を図りました。                     |  | 生と性育み推進事業:389   | 引続き、市内の高校全校(5校)に対して、男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる「性に関する指導」の充実と定着を図るために全5校と協議を行う。 | 25(校)   | H31実績                     |                  |
| 具体的施策                         | 男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる態度を育てる「性に関する指導」の充実を図ります。<br>子育てへの関心や将来、親となる者としての意識の醸成を図ります。 | H31年度実績評価・R2年度の課題等   |   | 決算(H31見込)   | R2年度 実施予定事業   | 27                        | 男女共同参画の視点        |
|                               |   | 高校における実施については教科の時間確保もあり、全校の実施には至っていないが、未実施校には働きかけを行った。令和2年度も引き続き働きかけを行い、5校での実施を目指す。  |   | 生と性育み推進事業: 297  | 各校の現状や要望に合わせて、男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、将来、親となるものとしての心の醸成を図ります。  | R2目標(実績)                  | H31              |
|                               |   |  |   |   |   | 30(校)                     | A                |
|                               |   |  |   |   |   | 目標値(R3)                   | R2               |
|                               |   |  |   |   |   | 30(校)                     | A                |
| 基本目標                          | Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進  | H31年度事業実績  |   | 事業費   | R2年度 実施予定事業   | 数値目標                      | 所管課              |
|                               | 施策の方向   |  |   | (千円)  |   | —                         | こども政策課<br>R1該当なし |
|                               | 3<br>子どもにとっての男女共同参画   | 実績   |   | 予算(R2)  |   | 基準値                       |                  |
| ①さまざまな教育の場における男女平等の促進         | H31年度実績評価・R2年度の課題等  |  | 決算(H31見込)   |   | —   |                           |                  |
| 具体的施策                         | 男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる態度を育てる「性に関する指導」の充実を図ります。<br>子育てへの関心や将来、親となる者としての意識の醸成を図ります。 |  |   |   |   | H31実績                     | 男女共同参画の視点        |
|                               |   |  |   |   |   | —                         |                  |
|                               |   |  |   |   |   | R2目標(実績)                  | H31              |
|                               |   |  |   |   |   | —                         | なし               |
|                               |   |  |   |   |   | 目標値(R3)                   | R2               |
|                               |   |  |   |   |   | —                         |                  |

| Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進 |   | H31年度 重点目標取組内容  | その他 H31年度事業実績  | 事業費<br>(千円)   | 重点目標   | 数値目標                   | 所管課   |
|----------------------------|---|---|--|---|--|------------------------|-------|
| 基本目標                       | 3 子どもにとっての男女共同参画  | H31年度 重点目標取組内容実績<br>「生と性のカリキュラムー改訂版ー」に基づく授業実践を推進すると共に、一部のみ実施校(5校見込み)において完全実施に向けた課題を検証する。  | 平成26年度に作成した「生と性のカリキュラムー改訂版ー」に基づく授業実践を実施した。<br>小中学校全校(小1～中3)において、生と性のカリキュラムにより各学年2時間計画されている。完全実施した学校は小学校4校、中学校1校。小学校11校、中学校6校が特定学年のみ完全実施した。 | 0   | 生と性のカリキュラム(2時間)の完全実施。  | 生と性のカリキュラム(2時間)の完全実施校数 | 学校教育課 |
|                            | ①さまざまな教育の場における男女平等の促進   |   |  |   | R2年度 重点目標取組内容<br>前年度の検証結果に基づき、「生と性のカリキュラムー改訂版ー」を、全小中学校で実施に向けた取り組みを行う。  | 基準値(H27)               |       |
|                            | 具体的施策<br>男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる態度を育てる「性に関する指導」の充実を図ります。<br>子育てへの関心や将来、親となる者としての意識の醸成を図ります。  |   |  |   | R2年度 実施予定事業<br>「生と性のカリキュラムー改訂版ー」に基づく授業実践を推進する。<br>R2年度は、休校期間が長期化したため、実施が難しいが、教育的課題を整理して「生と性のカリキュラムの授業」を実施できるように検討する。 | H31実績                  |       |
| 3 子どもにとっての男女共同参画           | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>生と性のカリキュラムは、小中学校全校全学年で2時間計画されており、完全実施に向け取り組んでいる。全児童生徒に指導できるよう工夫もされている。令和2年度に学習指導要領が改訂され、新たな教育的課題への取り組みが求められるとともに、授業時数(コマ数)の不足も懸念されているため、現在の完全実施校においても、検討が必要となる。 | 決算(H31見込)   | R2年度 実施予定事業  | 5(校)  | 男女共同参画の視点  |                        |       |
| 3 子どもにとっての男女共同参画           | H31年度事業実績<br>キャリア教育の中で、中学2年生のうち191人が幼稚園・保育園をはじめとした教育・学習支援業の49事業所(延べ)で体験学習を実施した。   | 0   | R2年度 実施予定事業<br>可能なかぎり引き続き幼稚園・保育園での体験学習を推進する。<br>また、今年度実施できなかった場合、事業所と十分に話し合い、次年度以降は、確実に実施できるよう調整する。  | 職業体験実習の実施(中学校)  | 学校教育課  |                        |       |
| 3 子どもにとっての男女共同参画           | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>中学校2年生が、民間事業所等において体験学習を行うことで、自己のキャリア等を考えるよい機会となった。<br>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症問題により、職場体験学習が、学校で実施できない可能性がある。   | 0   |  | 9(校)  | 男女共同参画の視点  |                        |       |
| 3 子どもにとっての男女共同参画           | H31年度 重点目標取組内容<br>自立支援協議会の相談支援事業所連絡会において、相談業務における情報共有及び課題の整理等を行い、相談支援の質の向上を図り、適切なサービス提供に努める。  | その他 H31年度事業実績<br>(障がい者)<br>◆福祉ガイドブックを1400部作成し、関係者へ配布した。<br>◆事業所一覧を2500部作成し、関係者へ配布した。<br>◆相談支援員を市内一般相談支援事業所4法人(6事業所)へ5人、3人、3人、2人の計13人配置した。 | 事業費<br>(千円)  | 重点目標<br>必要な方に適切な支援を提供する。  | 年間におけるひと月あたりの平均  | 障がい福祉課                 |       |
| 1 安心して生活するための環境づくり         | H31年度 重点目標取組内容実績<br>相談支援事業所連絡会を6回行い、相談業務における情報共有及び課題の整理等を行った。そのうち2回は事例検討会とし、相談における質の向上を図った。また、相談業務を委託している事業所による委託相談連絡会を12回開催し、地域課題などについての意見交換を行った。                                    | 0   | 0  | R2年度 重点目標取組内容<br>自立支援協議会の相談支援事業所連絡会において、相談業務における情報共有及び課題の整理等を行い、相談支援の質の向上を図り、適切なサービス提供に努める。 | 基準値(H25)<br>住宅介護236人、生活介護238人、就労継続支援131人   |                        |       |
| ①高齢者や障がい者の生活の安定・自立のための支援   | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>引き続き相談支援事業所連絡会及び委託相談連絡会により、情報共有や課題に取り組むとともに相談の質の向上に努める。<br>また、委託相談連絡会が相談分野以外の連絡会と連携できるように努める。   | 0   | 0  | R2年度 実施予定事業<br>引き続き相談支援事業所連絡会及び委託相談連絡会により、情報共有や課題に取り組むとともに相談の質の向上に努める。                      | H31実績<br>住宅介護231人、生活介護283人、就労継続支援137人  |                        |       |
| 1 安心して生活するための環境づくり         | H31年度 重点目標取組内容<br>高齢者や障がい者が、介護保険制度や支援費制度によるサービスを円滑に利用できるような環境づくりに努め、高齢者や障がい者の生活の自立を支援します。   |   |  |   | R2目標(実績)   | 男女共同参画の視点              |       |
| 1 安心して生活するための環境づくり         |   |   |  |   | 目標値(R3)  | H31                    |       |
|                            |   |   |  |   | 未定   | B・D・F                  |       |
|                            |   |   |  |   |  | R2                     |       |
|                            |   |   |  |   |  | B・D・F                  |       |

| 基本目標  |   | H31年度 重点目標取組内容   | その他 H31年度事業実績   | 事業費 (千円)                      | 重点目標  | 数値目標                                   | 所管課           |
|-------|---|--|---|-------------------------------|---|--|---------------|
| 基本目標  | IV 安心して暮らせる環境づくり  | H31年度 重点目標取組内容<br>地域密着型サービスを運営する事業者を公募し、補助金を交付する。  | ◆前年度に決定した地域密着型サービスを運営する事業者が施設整備を行い補助金を交付した。(認知症対応型共同生活介護1箇所、看護小規模多機能型居宅介護1箇所)<br>◆介護給付の適正化を図るために、ケアプランのチェックを実施し、利用者に対して給付費通知を送付した。(ケアプランチェック:86プラン 通知:16,229通)<br>◆介護保険サービス事業者連絡会の会員事業所が、介護サービスの利用について市民向けに説明を行った。  | 地域密着型サービス施設整備補助事業等:11,900     | 施設入所待機者の状況や保険料への影響を勘案し、実情に応じた施設の整備を進める。   | 施設入所待機者の状況や保険料への影響を勘案し、実情に応じた施設の整備を進める | 介護保険課         |
|       | 施策の方向   |  |   |                               |   |  |               |
|       | 1 安心して生活するための環境づくり  |  |   |                               |   |  |               |
|       | ①高齢者や障がい者の生活の安定・自立のための支援  |  |   |                               |   |  |               |
| 具体的施策 | 高齢者や障がい者が、介護保険制度や支援費制度によるサービスを円滑に利用できるような環境づくりに努め、高齢者や障がい者の生活の自立を支援します。 | H31年度 重点目標取組内容実績   | H31年度実績評価・R2年度の課題等  | 決算(H31見込)                     | R2年度 実施予定事業   | 0(施設)                                  | 男女共同参画の視点     |
|       |   | ◆前年度に決定した地域密着型サービスを運営する事業者に施設整備を実施させる。<br>◆ケアプランをチェックし、給付費通知を送付した。   | ◆介護サービスを円滑に利用できるように事業を推進するとともに、今後の高齢者保健、福祉、介護施策の方向性を明らかにし、地域と共同して事業を円滑に実施していくための指針である「第8次高齢者保健福祉計画」を策定する。   | 地域密着型サービス施設整備補助事業等:89,853     | ◆地域密着型サービスを運営する事業者の公募<br>◆ケアプランのチェックと給付費通知の送付<br>◆第8次高齢者保健福祉計画の策定   | H31実績<br>0(施設)                         | H31           |
|       |   |  |   |                               |   | R2目標(実績)                               | F             |
|       |   |  |   |                               |   | 目標値(R3)                                | R2            |
|       |   |  |   |                               |   | 1施設                                    | F             |
|       |   |  |   |                               |   | 2(施設)                                  | F             |
| 基本目標  | IV 安心して暮らせる環境づくり  | H31年度 重点目標取組内容<br>広報やホームページなどで周知を図り、面接相談やEメールによる相談体制を維持するとともに、相談員のスキル向上に努め、適切な相談ができるようにする。   | ◆ひとり親相談について、広報やホームページ、子育てアプリなどで周知を図った。<br>ひとり親相談件数:延べ1,048件   | 3款3項3目のうち<br>35,205           | ひとり親家庭の生活支援や就業に関する相談窓口について、広報やホームページなどで周知を図り、面接相談やEメールによる相談体制を確立する。   | 母子・父子相談件数                              | 子育て世代包括支援センター |
|       | 施策の方向   |  |   |                               |   |  |               |
|       | 1 安心して生活するための環境づくり  |  |   |                               |   |  |               |
|       | ②ひとり親家庭の生活の安定・自立のための支援  |  |   |                               |   |  |               |
| 具体的施策 | 家庭児童相談、ひとり親家庭相談の充実、就労支援等を通じ、ひとり親家庭の自立を支援します。                            | H31年度 重点目標取組内容実績   | H31年度実績評価・R2年度の課題等  | 決算(H31見込)                     | R2年度 実施予定事業   | 1,007(件)                               | 男女共同参画の視点     |
|       |   | ◆母子・父子相談窓口について、広報やホームページ、子育てアプリなどで周知を図った。研修などに積極的に参加し、スキルの向上に努めた。  | ◆平成31年度は、広報やホームページ、子育てアプリなどで周知を図り、Eメールによる受付件数は10件であった。平成31年度作成予定であった「ひとり親家庭総合案内パンフレット」が、未作成のため、R2年度中の作成を目指す。  | 3款3項3目のうち<br>21,052(手当支給事業除く) | DV等の被害者が安定した生活を送れるよう必要な保護を実施する。   | H31実績<br>1,048(件)                      | H31           |
|       |   |  |   |                               |   | R2目標(実績)                               | B・E           |
|       |   |  |   |                               |   | 目標値(R3)                                | R2            |
|       |   |  |   |                               |   | 1,080(件)                               | B・E           |
|       |   |  |   |                               |   | 1,100(件)                               | B・E           |
| 基本目標  | IV 安心して暮らせる環境づくり  | H31年度事業実績  | ◆ひとり親家庭の自立支援や出産や育児を期に離職した女性に対する再就職支援のための講座を開催した。<br>○就労支援講座<br>・今からはじめよう♪親が変われば、子が変わる～親・子の片づけインストラクターになるために～(全3回 21人受講)<br>・ママたちの井戸端会議In小牧市 ワークショップ (全1回 9人受講)<br>・ママたちの井戸端会議In小牧市 勉強会 (全1回 9人受講)<br>◆女性の再就職支援のため、ママ・ジョブ・あいちの出張相談を就労支援講座の折、開催した。<br>全4回(1人50分13人利用) | 男女共同参画講座<br>開催事業:<br>4,405    | 引き続き、経済的に困難な状況にある女性を対象とした事業を開催し、自立のための手段となる機会を提供する。<br>◆就労支援講座 2講座<br>◆ママ・ジョブ・あいちの出張相談<br>◆市役所よりひとり親家庭への送付物がある場合はチラシの同封依頼をする。 | —                                      | まなび創造館        |
|       | 施策の方向   |  |   |                               |   |  |               |
|       | 1 安心して生活するための環境づくり  |  |   |                               |   |  |               |
|       | ②ひとり親家庭の生活の安定・自立のための支援  |  |   |                               |   |  |               |
| 具体的施策 | 家庭児童相談、ひとり親家庭相談の充実、就労支援等を通じ、ひとり親家庭の自立を支援します。                            | H31年度実績評価・R2年度の課題等   | H31年度実績評価・R2年度の課題等  | 決算(H31見込)                     | R2年度 実施予定事業   | —                                      | 男女共同参画の視点     |
|       |   | ◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブックなど、SNSを有効活用した。<br>◆様々な世代の人が申し込みやすいように、往復はがきによる申し込みだけでなく、ホームページの申し込みフォーム、メール、ファックスでの申し込みも実施した。<br>◆受講者数やアンケート結果により例年開催の講座の必要性を検討し、ニーズにあわせた講座・相談開催計画をたてることとする。 |   | 男女共同参画講座<br>開催事業:<br>2,494    |   | H31実績<br>—                             | H31           |
|       |   |  |   |                               |   | R2目標(実績)                               | C             |
|       |   |  |   |                               |   | 目標値(R3)                                | R2            |
|       |   |  |   |                               |   | —                                      | C             |

| IV 安心して暮らせる環境づくり   |                            | H31年度事業実績      |   | 事業費  | R2年度 実施予定事業  | 数値目標  | 所管課       |                  |  |
|--|----------------------------|----------------|---|--|--|---|-----------|------------------|--|
| 基本目標   | 施策の方向                      |                |   | (千円)   | 新型コロナウイルスの感染拡大防止に留意しながら各種講座の実施方法について検討し、ボランティア活動を行うきっかけづくりを行う。通常の行実施が困難な場合、その代わりとなる方法について検討する。 | —   | 福祉総務課     |                  |  |
|  | 1 安心して生活するための環境づくり         | 実績             | ◆ボランティア養成講座を開催することで、会員の増強を図った。<br>・手話ボランティア養成講座(昼の部:全12回、参加者4名、加入者3名)(夜の部:全12回、参加者11名、加入者6名)<br>・音訳ボランティア養成講座(全10回、参加者7名、加入者5名)<br>・点訳ボランティア養成講座(全10回・参加者1名)<br>・要約筆記ボランティア養成講座(全6回、参加者6名)<br>・傾聴ボランティア養成講座(全3回、参加者16名、加入者11名)<br>・災害ボランティアコーディネーター養成講座(全4回、参加者16名、加入者4名)<br>・こころのサポートボランティア養成講座(全4回(内2回を延期)、参加者8名) | 予算(R2)   |  | 基準値   |           | H31実績            |  |
|  | ③地域における各種生活支援の充実           |                |   | 決算(H31見込)  |  | —   |           | —                | 男女共同参画の視点  |
|  | 具体的施策                      |                |   | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>少数であるが講座を通じてボランティア活動に参加する人を着実に増やすことができた。<br>今後も、地域福祉活動、ボランティア活動を行うきっかけとなる機会となり、ボランティア活動を行う人を増やしていけるよう継続していく必要がある。              |  | ボランティア活動等助成事業 10,560千円  |           | R2目標(実績)         | H31  |
| 高齢者や障がい者等の日常的な生活課題を、地域でサポートしようとする意識づくりを進め、地域福祉の推進を図ります。  |                            | 決算(H31見込)      | —   | 目標値(R3)  | R2   |   |           |                  |  |
|  |                            |                |   | ボランティア活動等助成事業 9,600千円  |  | —   | B         |                  |  |
| 基本目標   | 施策の方向                      | H31年度 重点目標取組内容 |   | 事業費  | 重点目標   | 数値目標  | 所管課       |                  |  |
|  | 1 安心して生活するための環境づくり         | 実績             | 自立支援協議会の相談支援事業所連絡会において、相談業務における情報共有及び課題の整理等を行い、相談支援の質の向上を図り、適切なサービス提供に努める。<br><br>H31年度 重点目標取組内容実績<br>相談支援事業所連絡会を6回行い、相談業務における情報共有及び課題の整理等を行った。そのうち2回は事例検討会とし、相談における質の向上を図った。また、相談業務を委託している事業所による委託相談連絡会を12回開催し、地域課題などについての意見交換を行った。  | (千円)   | 必要な方に適切な支援を提供する。   | 年間におけるひと月あたりの平均   | 障がい福祉課    |                  |  |
|  | ③地域における各種生活支援の充実           |                |   | その他 H31年度事業実績  |  |   |           | 予算(R2)           | R2年度 重点目標取組内容  |
|  | 具体的施策                      |                |   | (障がい者)<br>◆福祉ガイドブックを1400部作成し、関係者へ配布した。<br>◆事業所一覧を2500部作成し、関係者へ配布した。<br>◆相談支援員を市内一般相談支援事業所4法人(6事業所)へ5人、3人、3人、2人の計13人配置した。                             |  |   |           | 0                | 自立支援協議会の相談支援事業所連絡会において、相談業務における情報共有及び課題の整理等を行い、相談支援の質の向上を図り、適切なサービス提供に努める。 |
| 高齢者や障がい者等の日常的な生活課題を、地域でサポートしようとする意識づくりを進め、地域福祉の推進を図ります。  | H31年度実績評価・R2年度の課題等         | 決算(H31見込)      | R2年度 実施予定事業   |  |  |   |           |                  |  |
|  |                            |                |   | 0  | 引き続き相談支援事業所連絡会及び委託相談連絡会により、情報共有や課題に取り組むとともに相談の質の向上に努める。また、委託相談連絡会が相談分野以外の連絡会と連携できるように努める。      | 住宅介護236人、生活介護238人、就労継続支援131人<br>H31実績<br>住宅介護331人、生活介護263人、就労継続支援337人 | 男女共同参画の視点 |                  |  |
|  |                            |                |   | 0  |  | R2目標(実績)  | H31       |                  |  |
|  |                            |                |   |  |  | 目標値(R3)   | B・D・F     |                  |  |
|  |                            |                |   |  |  | —   | R2        |                  |  |
|  |                            |                |   |  |  | —   | B・D・F     |                  |  |
| 基本目標   | 施策の方向                      | H31年度 重点目標取組内容 |   | 事業費  | 重点目標   | 数値目標  | 所管課       |                  |  |
|  | 1 安心して生活するための環境づくり         | 実績             | 前年度に引き続き、問題の解決に向けた取り組みを進める。各課で在籍している外国人相談員や通訳に、必要な情報を適宜提供し、情報共有体制を強化する。<br><br>H31年度 重点目標取組内容実績<br>課題とその解決策の洗い出しを行う中で、災害だけでなく、日本語コミュニケーションや子どもに関わる取り組みに関するニーズが高いことが判明した。  | (千円)   | 多文化共生実現のための課題解決に取り組み、外国人市民の生活における不安を解消するよう働きかける。   | H29年度以降に検討した課題を解決した数  | 多文化共生推進室  |                  |  |
|  | ④外国人女性やその家族が安心して生活できる環境づくり |                |   | その他 H31年度事業実績  |  |   |           | 予算(R2)           | R2年度 重点目標取組内容  |
|  | 具体的施策                      |                |   | ごみ分別アプリや災害時防災情報メール配信サービス、119番通報の多言語化を、ホームページや外国語版生活情報誌にてPRしたほか、自動翻訳機の導入や、災害時外国人支援ボランティア向けのフォローアップ研修を実施した。多文化共生推進プランの改定作業の中で、必要な課題とその解決策について洗い出しを行った。 |  |   |           | 多文化共生推進事業 17,093 | 前年度に引き続き、問題の解決に向けた取り組みを進める。各課で在籍している外国人相談員や通訳に、必要な情報を適宜提供し、情報共有体制を強化する。    |
| 外国人の方は、言葉の違いや文化・価値観の違い、地域における孤立等により、日本人よりも困難な状況に置かれている可能性があります。男女共同参画の観点からも、外国人の方を対象とした支援を進めていきます。 | H31年度実績評価・R2年度の課題等         | 決算(H31見込)      | R2年度 実施予定事業   |  |  |   |           |                  |  |
|  |                            |                |   | 14,245   | 多文化共生推進事業 14,245   | 住宅介護236人、生活介護272人、就労継続支援365人<br>H31実績<br>2(件)                         | 男女共同参画の視点 |                  |  |
|  |                            |                |   |  |  | R2目標(実績)  | H31       |                  |  |
|  |                            |                |   |  |  | 目標値(R3)   | B         |                  |  |
|  |                            |                |   |  |  | —   | R2        |                  |  |
|  |                            |                |   |  |  | —   | B         |                  |  |

| 基本目標 |   | IV安心して暮らせる環境づくり   | H31年度 重点目標取組内容  | その他 H31年度事業実績   | 事業費<br>(千円)   | 重点目標   | 数値目標      | 所管課       |
|------|---|---|---|---|---|--|-----------|-----------|
| 基本目標 | 施策の方向   | 2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策  | H31年度 重点目標取組内容<br>小学校2校、中学校1校で人権教室を実施し、人権についての正しい認識を持ち、人権意識の高揚を図る。  | 小中学校。保育園での人権教室の実施<br>12月3日 村小中学校2年生(3クラス73人)<br>12月9日 三ツ淵小学校2年生(2クラス50人)<br>12月19日 味岡中学校1年生(8クラス259人)<br>12月17日 第二保育園年長(37人)<br>12月18日 三ツ淵保育園年長(21人)<br>その他啓発<br>11月17日 いきいきこまき会場ブース設置<br>12月3日～10日 まなび創造館パネル展示 | 459   | 現在小学校2年生を対象に実施している「人権教室」を中学校でも実施する。  | 人権教室の実施校数 | 市民安全課     |
|      |   |   |   |   |   |  |           |           |
|      | ①人権教育・啓発の充実   | H31年度 重点目標取組内容実績<br>小学校2校、中学校1校、保育園2園で人権教室を実施し、人権についての正しい認識の周知と、人権意識の高揚を図った。  | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>中学校は平成30年度から、保育園・幼稚園は令和元年度から人権教室を実施している。令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、休校や人権擁護委員の対面での活動休止等の影響が続いているので、学校や園と状況に応じた対応の相談をする。  | 408   | R2年度 実施予定事業<br>小学校(小牧、光ヶ丘)、中学校(篠岡)、保育園(陶、一色)で人権教室実施予定 | 3校2園   | 男女共同参画の視点 |           |
|      | 具体的施策<br>女性をはじめ、子ども、高齢者、障がい者、外国人等のさまざまな人権問題への正しい認識を育む啓発を行います。 |   |   | 決算(H31見込)   |   | R2目標(実績)   | H31       |           |
|      |   |   |   |   |   | 目標値(R3)  | R2        |           |
|      |   |   |   |   |   |  | 3校2園      | F         |
| 基本目標 | 施策の方向   | 2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策  | H31年度事業実績   |   | 0   | R2年度 実施予定事業  | 数値目標      | 所管課       |
|      |   |   | 人権週間に、全小中学校で一斉に人権に関する授業、集会、講話等を行った。<br>・授業(道徳25校、社会11校、国語3校、学級活動11校、総合5校)、講話25校、集会6校  |   |   |  |           |           |
|      | ①人権教育・啓発の充実   | H31年度実績評価・R2年度の課題等  |   | 0   | R2年度 実施予定事業   | 前年度と同様に実施していく。   | —         | 学校教育課     |
|      | 具体的施策<br>女性をはじめ、子ども、高齢者、障がい者、外国人等のさまざまな人権問題への正しい認識を育む啓発を行います。 | 人権週間に、全小中学校で人権に関する授業等を実施し、人権問題への正しい認識を育む取組みを実施した。   |   | 0   |   |  | 基準値       | —         |
|      |   |   |   |   |   | H31実績  | —         | 男女共同参画の視点 |
|      |   |   |   |   |   | R2目標(実績)   | —         | H31       |
|      |   |   |   |   |   | 目標値(R3)  | —         | R2        |
|      |   |   |   |   |   |  | —         | B         |
| 基本目標 | 施策の方向   | 2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策  | H31年度事業実績   |   | 14,925  | R2年度 実施予定事業  | 数値目標      | 所管課       |
|      |   |   | ◆男女共同参画講座・講演会において、人権や男女共同参画に関する学習する機会を設けた。<br>○男女共同参画講座 32講座(受講者のべ1,690人)<br>・女性の視点を活かして地域防災力UP!(全5回 31人受講)・女性のための知って得する家庭の法律講座(全4回 27人受講 など)<br>○男女共同参画講演会(525人参加) ○男女共同参画週間名鑑賞会(午前156人・午後138人参加)<br>○国際女性デー名鑑賞会(コロナウイルス感染拡大防止のため中止)<br>○推進事業チャリティコンサート(5月 266人・12月 310人参加) ○再就職相談(全3回 13人参加)<br>◆市が推進する施策を紹介し、市民に対して意識の高揚を促すことを目的とし、パネル展を開催した。<br>・男女共同参画週間パネル展(6月)・男女共同参画月間パネル展(10月)・DV防止週間パネル展(11月)<br>◆男女共同参画情報誌「かすたねっと」(全戸配布・広報こまき9月15日号、2月15日号 市内施設配布 各1,000部)<br>・第53号 小牧市で活躍している女性たち・第54号 幼児教育の現場で活躍する男性 |   |   |  |           |           |
|      | ①人権教育・啓発の充実   | H31年度実績評価・R2年度の課題等  |   | 4,405   | R2年度 実施予定事業   | ◆男女共同参画講座や情報事業において、人権や男女共同参画に関する学習する機会を設ける。<br>◆男女共同参画講座<br>・防災講座<br>・法律講座<br>◆パネル展を開催<br>◆男女共同参画情報誌発行 | —         | まなび創造館    |
|      | 具体的施策<br>女性をはじめ、子ども、高齢者、障がい者、外国人等のさまざまな人権問題への正しい認識を育む啓発を行います。 | ◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブックなど、SNSを有効活用した。<br>◆様々な世代の人が申し込みやすいように、往復はがきによる申し込みだけでなく、ホームページの申し込みフォーム、メール、ファックスでの申し込みも実施した。<br>◆R2年度中学校出張講座について冊子訳文を用意した。(ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、中国語) |   | 7,694   |   |  | 基準値       | —         |
|      |   |   |   |   |   | H31実績  | —         | 男女共同参画の視点 |
|      |   |   |   |   |   | R2目標(実績)   | —         | H31       |
|      |   |   |   |   |   | 目標値(R3)  | —         | R2        |
|      |   |   |   |   |   |  | —         | A         |
|      |   |   |   |   |   |  | —         | A         |

| 基本目標 |                 | H31年度事業実績   |   | 事業費    | R2年度 実施予定事業   | 数値目標  | 所管課   |           |
|------|-----------------|---|---|--------|---|---|---|-----------|
| 基本目標 | IV安心して暮らせる環境づくり |   |   | (千円)   | ◆引き続き、男女共同参画講座において、情報の評価・分析をする能力の向上につながる学習をする機会を設ける。<br>◆男女共同参画講座<br>・時事ニュース講座<br>・女性ジャーナル講座<br>◆新図書館を利用し、図書・DVDを活用した学習機会の提供について準備する。 | —   | まなび創造館  |           |
|      | 施策の方向           |   |   | 予算(R2) |   | 基準値   |   | —         |
|      | 2               | 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策  | ◆人権のみならず社会情勢に関する講座を開催し、情報を評価・分析する能力を向上する機会を設けた。<br>○男女共同参画講座<br>・時事問題を知るための講座①(全5回 51人受講)<br>・時事問題を知るための講座②(全4回 51人受講)<br>・新聞社のデスクと考えるこれからの女性の生き方とは(全1回 16人受講)<br>・私たちをとりまく経済をやさしく学ぶ～男女共同参画と経済のつながり～(全3回 21人受講)   |        |   | 男女共同参画講座開催事業: 4,405<br>女性活動推進事業: 3,154  | H31実績   | 男女共同参画の視点 |
|      | 具体的施策           | ②メディア・リテラシー(メディアの情報を主体的に読み解く力)の向上   | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>◆広報やチラシによる募集だけでなく、ホームページやフェイスブックなど、SNSを有効活用した。<br>◆様々な世代の人が申し込みやすいように、往復はがきによる申し込みだけでなく、ホームページの申し込みフォーム、メール、ファックスでの申し込みも実施した。<br>◆受講者数やアンケート結果により例年開催の講座の必要性を検討し、ニーズにあわせた講座開催計画をたてることとする。<br>◆講座開催に頼らない意識啓発の方法を検討する。  |        |   | 決算(H31見込)   | R2目標(実績)  | H31       |
| 基本目標 | IV安心して暮らせる環境づくり | H31年度 重点目標取組内容  |   | 事業費    | 重点目標  | 数値目標設定なし<br>・相談体制の充実、ネットワークの構築という具体的施策に対し、数値での目標を立てることはそぐわないと判断するため。<br>・相談件数や対応件数は少ないほど人権が侵害されていないと考えることもできるが、対応をすることで件数を減少させることには繋がらず、目標としてはそぐわないと判断するため。 | 福祉総務課   |           |
|      | 施策の方向           | ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為等に係る悩みごとの相談を福祉総務課窓口にて受け付け、相談の内容に応じて警察署、女性相談所等の連携を取り、新しい居住地の確保や加害者からの隔離、生活に必要な金銭の扶助等を実施する。 |   | (千円)   | R2年度 重点目標取組内容   |   |   | 男女共同参画の視点 |
|      | 2               | 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策  | その他 H31年度事業実績<br>福祉総務課の窓口で相談を受け付け、子ども政策課、警察署、女性相談所、NPO法人と協議のうえ、適切なつなぎ先への案内、一時保護所への入所、保護の実施などを行った。<br>・DV対象住宅等借上数 0件   |        | 予算(R2)  |   | ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為等に係る悩みごとの相談を福祉総務課窓口にて受け付け、相談の内容に応じて警察署、女性相談所等の連携を取り、新しい居住地の確保や加害者からの隔離、生活に必要な金銭の扶助等を実施する。 |           |
|      | 具体的施策           | ③男女間における暴力の根絶   | H31年度 重点目標取組内容実績<br>H31年度中には6件の相談を受け付け、うち5件については生活保護制度で必要な扶助を実施した。  |        | 社会福祉総務一般事業: 200千円   |   | R2年度 実施予定事業   | C         |
| 基本目標 | IV安心して暮らせる環境づくり | H31年度事業実績   |   | 事業費    | ◆引き続き、相談窓口を開設する。<br>◆引き続き、相談窓口についての周知を図るため、より多くの市内の施設等に相談窓口の案内を設置してもらおう働きかける。<br>◆引き続き、DV対策連絡会議を開催し、関係各課と情報交換を行うことで、相談者の支援に努める。       | 女性相談を知っている女性の割合   | まなび創造館  |           |
|      | 施策の方向           |   |   | (千円)   |   | 予算(R2)  |   | 基準値(H25)  |
|      | 2               | 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策  | ◆女性のための悩みごと相談窓口において女性相談員を配置し、相談者にとって相談しやすい環境を整えた。<br>・女性相談事業 H31件数: 800件(面接89件、電話689件、同行支援22件) [内DV相談48件]<br>◆女性相談の窓口を知っている女性の割合 H28 48.4%、H29 49.0%<br>◆女性相談でDV相談が受けられると知っている女性の割合 H28 78.6%、H29 74.4%<br>◆デートDV手帳「私がわたしであるために」を印刷し、市内外高校生1,191人に配布した。<br>◆女性相談カードを市内各施設及び協力企業の女性トイレなどに設置依頼、商工振興課協力のもと、市内企業へ配布。<br>◆DV被害者に直接又は間接に関わる課等と連携を図るため、小牧市DV対策連絡会議・ケース検討会を行い、情報の共有を図り、ネットワーク構築について話し合いまた、具体的事例による連携確認を行った。<br>◆職員自主研修活動「女性支援の歴史とこれから」を行った。 |        |   | 男女共同参画推進事業: 14,925  | H29実績   | 男女共同参画の視点 |
|      | 具体的施策           | ③男女間における暴力の根絶   | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>◆男女をとりまくさまざまな悩みごとを救済するため、関係機関によるネットワーク構築をする。  |        |   | 決算(H31見込)   | R2目標(実績)  | H31       |
| 基本目標 | IV安心して暮らせる環境づくり | H31年度事業実績   |   | 事業費    | ◆引き続き、DV対策連絡会議を開催し、関係各課と情報交換を行うことで、相談者の支援に努める。  | 女性相談を知っている女性の割合   | まなび創造館  |           |
|      | 施策の方向           |   |   | (千円)   |   | 予算(R2)  |   | 基準値(H25)  |
|      | 2               | 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策  | ◆女性のための悩みごと相談窓口において女性相談員を配置し、相談者にとって相談しやすい環境を整えた。<br>・女性相談事業 H31件数: 800件(面接89件、電話689件、同行支援22件) [内DV相談48件]<br>◆女性相談の窓口を知っている女性の割合 H28 48.4%、H29 49.0%<br>◆女性相談でDV相談が受けられると知っている女性の割合 H28 78.6%、H29 74.4%<br>◆デートDV手帳「私がわたしであるために」を印刷し、市内外高校生1,191人に配布した。<br>◆女性相談カードを市内各施設及び協力企業の女性トイレなどに設置依頼、商工振興課協力のもと、市内企業へ配布。<br>◆DV被害者に直接又は間接に関わる課等と連携を図るため、小牧市DV対策連絡会議・ケース検討会を行い、情報の共有を図り、ネットワーク構築について話し合いまた、具体的事例による連携確認を行った。<br>◆職員自主研修活動「女性支援の歴史とこれから」を行った。 |        |   | 男女共同参画推進事業: 14,925  | H29実績   | 男女共同参画の視点 |
|      | 具体的施策           | ③男女間における暴力の根絶   | H31年度実績評価・R2年度の課題等<br>◆男女をとりまくさまざまな悩みごとを救済するため、関係機関によるネットワーク構築をする。  |        |   | 決算(H31見込)   | R2目標(実績)  | H31       |

|      |                               |   |         |  |  |                            |  |               |           |  |
|------|-------------------------------|---|---------|--|--|----------------------------|--|---------------|-----------|--|
| 基本目標 | IV安心して暮らせる環境づくり               |   | 実績      |  |  | 数値目標                       | 所管課                                    |               |           |  |
|      | 施策の方向                         |   |         |  |  | 女性相談でDV相談が受けられると知っている女性の割合 | まなび創造館                                 |               |           |  |
|      | 2                             | 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策  |         |  |  | 基準値(H25)                   |  |               |           |  |
|      | ③男女間における暴力の根絶                 |   |         |  |  | 69.7(%)                    |  |               |           |  |
|      | 具体的施策                         | ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為等さまざまな人権問題に関する悩み事相談の体制の充実を図ります。男女をとりまくさまざまな悩みごとを救済するため、関係機関によるネットワークを構築します。 |         |  |  | H29実績                      | 男女共同参画の視点                              |               |           |  |
|      |                               |   |         |  |  | 74.4(%)                    |  |               |           |  |
|      |                               | R2目標(実績)  | 76.0(%) |  |  |                            |  |               |           |  |
|      |                               | 目標値(R3)   | 77.0(%) |  |  |                            |  |               |           |  |
| 基本目標 | IV安心して暮らせる環境づくり               |   | 実績      | H31年度事業実績  |  | 事業費(千円)                    | R2年度 実施予定事業                            | 数値目標          | 所管課       |  |
|      | 施策の方向                         |   |         | 小中学校。保育園での人権教室の実施  |  | 459                        | 小学校(小牧、光ヶ丘)、中学校(篠岡)、保育園(陶、一色)で人権教室実施予定 | —             | 市民安全課     |  |
|      | 2                             | 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策  |         | 12月3日 村中小学校2年生(3クラス73人)<br>12月9日 三ツ淵小学校2年生(2クラス50人)<br>12月19日 味岡中学校1年生(8クラス259人)<br>12月17日 第二保育園年長(37人)<br>12月18日 三ツ淵保育園年長(21人)<br>その他啓発 |  |                            |  |               |           |  |
|      | ④セクシュアル・ハラスメントや性犯罪・ストーカー行為の防止 |   |         | 11月17日 いきいきこまき会場ブース設置<br>12月3日～10日 まなび創造館パネル展示   |  | 予算(R2)                     |  | 基準値           |           |  |
|      | 具体的施策                         | セクシュアル・ハラスメント、ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為、児童虐待等、さまざまな人権問題に関する情報提供や関係法令の周知等により、問題の防止に努めます。              |         | H31年度実績評価・R2年度の課題等   |  | 決算(H31見込)                  |  | H31実績         | 男女共同参画の視点 |  |
|      |                               |   |         | 中学校は平成30年度から、保育園・幼稚園は令和元年度から人権教室を実施している。令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、休校や人権擁護委員の対面での活動休止等の影響が続いているので、学校や園と状況に応じた対応の相談をする。                       |  | 408                        |  | R2目標(実績)      | H31       |  |
|      |                               |   |         |  |  | 目標値(R3)                    | R2                                     |               |           |  |
|      |                               |   |         |  |  |                            | F                                      | F             |           |  |
| 基本目標 | IV安心して暮らせる環境づくり               |   | 実績      | H31年度事業実績  |  | 事業費(千円)                    | 重点目標                                   | 数値目標          | 所管課       |  |
|      | 施策の方向                         |   |         | 福祉総務課の窓口で相談を受け付け、こども政策課、警察署、女性相談所、NPO法人と協議のうえ、適切なつなぎ先への案内、一時保護所への入所、保護の実施などを行った。   |  | 0                          | —                                      | —             | 福祉総務課     |  |
|      | 2                             | 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策  |         | ・DV対象住宅等借上数 0件   |  |                            |  |               |           |  |
|      | ④セクシュアル・ハラスメントや性犯罪・ストーカー行為の防止 |   |         |  |  | 予算(R2)                     |  | R2年度 重点目標取組内容 |           |  |
|      | 具体的施策                         | セクシュアル・ハラスメント、ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為、児童虐待等、さまざまな人権問題に関する情報提供や関係法令の周知等により、問題の防止に努めます。              |         | H31年度実績評価・R2年度の課題等   |  | 決算(H31見込)                  |  | H31実績         | 男女共同参画の視点 |  |
|      |                               |   |         | H31年度には関係部署、関連団体との円滑な連携をもって保護の実施や新しい居住地の確保を行うことが出来た。R2年度においても円滑な連携体制をもって、迅速で適正な事業実施に努める。   |  | 0                          |  | R2目標(実績)      | H31       |  |
|      |                               |   |         |  |  | 目標値(R3)                    | R2                                     |               |           |  |
|      |                               |   |         |  |  |                            | C                                      | C             |           |  |

| IV 安心して暮らせる環境づくり |                                    | H31年度事業実績   |  | 事業費   | R2年度 実施予定事業   | 数値目標             | 所管課           |          |           |
|------------------|------------------------------------|---|--|---|---|------------------|---------------|----------|-----------|
| 基本目標             | 施策の方向                              | ◆児童に関わる機関により構成する要保護児童対策地域協議会を設置しており、年1回の代表者会議、毎月1回の実務者会議を開催し、要保護児童等についての情報共有を図った。   |  | (千円)  | ◆代表者会議:3回開催予定。<br>◆実務者会議:毎月最終週の木曜日に開催予定。  | —                | 子育て世代包括支援センター |          |           |
|                  | 2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策         |   |  | 予算(R2)  |   | —                |               |          |           |
|                  | ④セクシュアル・ハラスメントや性犯罪・ストーカー行為の防止      |   |  | 家庭児童相談事業  |   | 1,358            |               | H31実績    | 男女共同参画の視点 |
|                  | 具体的施策                              |   |  | ◆代表者会議:1月に開催。<br>◆実務者会議:毎月開催。<br>R2年度も引き続き開催するよう努める。<br><H31年度実績><br>家庭児童相談件数:120件(実数)<br>実務者会議におけるケース件数:397件(実数) |   | 決算(H31見込)        |               | —        | R2目標(実績)  |
|                  |                                    | H31年度実績評価・R2年度の課題等  |  |   |   | 目標値(R3)          | R2            |          |           |
|                  |                                    |   |  |   |   | —                | F             |          |           |
| 基本目標             | 施策の方向                              | ◆デートDV手帳「私がわたしであるために」を印刷し、市内外高校生1,191人に配布した。<br>◆女性相談カードを市内各施設及び協力企業の女性トイレなどに設置依頼、商工振興課協力のもと、市内企業へ配布。<br>◆「女性に対する暴力をなくす運動」期間にちなみ、パネル展を開催することで、DVに関する知識を深めるとともに、周知活動及び情報提供を行った。(11月)<br>・DV防止週間パネル展(11月) |  | (千円)  | ◆デートDV手帳の配布<br>◆引き続き、相談窓口についての周知を図るため、より多くの市内の施設等に相談窓口の案内を設置してもらうよう働きかける。<br>◆パネル展の実施 | —                | まなび創造館        |          |           |
|                  | 2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策         |   |  | 予算(R2)  |   | —                |               |          |           |
|                  | ④セクシュアル・ハラスメントや性犯罪・ストーカー行為の防止      |   |  | 男女共同参画推進事業  |   | 14,925           |               | H31実績    | 男女共同参画の視点 |
|                  | 具体的施策                              |   |  | ◆デートDV手帳内容を見直し、配布方法を検討する。<br>◆広報やチラシによる周知だけでなく、ホームページやフェイスブックなど、SNSを有効活用する。                                       |   | 決算(H31見込)        |               | —        | R2目標(実績)  |
|                  |                                    | H31年度実績評価・R2年度の課題等  |  |   |   | 目標値(R3)          | R2            |          |           |
|                  |                                    |   |  |   |   | —                | A             |          |           |
|                  |                                    |   |  |   |   | —                | A             |          |           |
| 基本目標             | 施策の方向                              | ◆子宮がん検診<br>対象者61,453人(平成31年4月1日時点の人口)<br>(厚生労働省の指示により、平成28年度分から20歳以上の女性の人口が分母に変更となりました。)  |  | (千円)  | 実施期間<br>個別検診:令和2年6月1日～令和3年3月31日<br>実施回数<br>集団検診:4回/年(うち、休日実施1回)                       | 子宮がん検診(集団・個別)受診率 | 保健センター        |          |           |
|                  | 3 生涯を通じた健康づくりのための支援                |   |  | 予算(R2)  |   | —                |               |          |           |
|                  | ①年齢に伴い変化する生活環境・身体状況に応じた健康づくりのための支援 |   |  | 成人保健健康診査事業  |   | 272,869          |               | 基準値(H25) | 8.6(%)    |
|                  | 具体的施策                              |   |  | 健康相談・健康教育等を行うことで、市民の主体的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸を図ります。<br>生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会の拡充に努めます。                          |   | 決算(H31見込)        |               | —        | H31実績     |
|                  |                                    | H31年度実績評価・R2年度の課題等  |  |   |   | 3.8              |               |          |           |
|                  |                                    | 平成31年度の受診者数は、前年度に比べて増加しました。令和2年度も受診者数を増やすべく、集団検診の実施回数を増やし、各がん検診を併せて実施する検診DAYを設けるなどの受診しやすい環境づくりや受診を促すPRを積極的に実施していきます。  |  |   |   | R2目標(実績)         | H31           |          |           |
|                  |                                    |   |  |   |   | 4.2              | C             |          |           |
|                  |                                    |   |  |   |   | 目標値(R3)          | R2            |          |           |
|                  |                                    |   |  |   |   | 13.0(%)          | C             |          |           |



| IV 安心して暮らせる環境づくり   |                                    | H31年度事業実績   |               | 事業費                | R2年度 実施予定事業  | 数値目標         | 所管課       |   |                     |
|--|------------------------------------|---|---------------|--------------------|--|--------------|-----------|---|---------------------|
| 基本目標   | 施策の方向                              | <b>◆乳がん検診(マンモグラフィ)</b><br>対象者44,811人(平成31年4月1日時点の人口)<br>(厚生労働省の指示により、平成28年度分から40歳以上の女性の人口が分母に変更となりました。)<br><br>受診者 集団 1,224人<br>個別 1,006人 合計2,230人  |               | (千円)               | 実施期間<br>個別検診:令和2年6月1日～令和3年3月31日<br>実施回数<br>集団検診:12回/年(うち、休日実施1回)   | 乳がん検診(集団)受診率 | 保健センター    |   |                     |
|  | 3 生涯を通じた健康づくりのための支援                |   |               | 予算(R2)             |  |              |           | 成人保健健康診査事業: 272,869                                     |                     |
|  | ①年齢に伴い変化する生活環境・身体状況に応じた健康づくりのための支援 |   |               | 実績                 |  |              |           | 決算(H31見込)   | 成人保健健康診査事業: 257,881 |
|  | 具体的施策                              |   |               | H31年度実績評価・R2年度の課題等 |  |              |           | 成人保健健康診査事業: 257,881                                     |                     |
| 健康相談・健康教育等を行うことで、市民の主体的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸を図ります。生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会の拡充に努めます。 |                                    | 平成31年度の実績は、前年度に比べて増加しました。令和2年度も受診者数を増やすべく、集団検診の実施回数を増やし、各がん検診を併せて実施する検診DAYを設けるなどの受診しやすい環境づくりや受診を促すPRを積極的に実施していきます。  |               |                    |  | 基準値(H25)     | 男女共同参画の視点 |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | 10.3(%)      |           |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | H31実績        |           |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | 5.0          |           |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | R2目標(実績)     | H31       |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | 5.3          | C         |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | 目標値(R3)      | R2        |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | 15.0(%)      | C         |   |                     |
| IV 安心して暮らせる環境づくり   |                                    | H31年度事業実績   |               | 事業費                | R2年度 実施予定事業  | 数値目標         | 所管課       |   |                     |
| 基本目標   | 施策の方向                              | <b>◆市民が運動を始めるきっかけ作りとして、スポーツ教室や健康セミナー等を実施した。</b><br>・デーテニス(延べ698回 延べ6,473人受講)・親子対象(61回 155組受講)<br>・子連れ対象(15回 47人受講)・こども対象(33回 112人受講)<br>・一般対象(28回 76人受講)・スポットレッスン(3回 98人受講)<br>・健康セミナー(2回 72人受講)<br><b>◆生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会を提供するため実施した。</b><br>○男女共同参画講座<br>・女性のための心とカラダのトリセツ～みるみる骨盤の歪みが取れる「ちえぶら体操」(全3回 20人受講)<br>・睡眠力を鍛える！スリープマネジメント講座(全1回 34人受講) |               | (千円)               | <b>◆引き続き、ニーズに合わせたスポーツ教室等を実施し、運動する機会の充実を目指す。</b><br><b>◆受講者等に男女共同参画講座等のチラシを配布し男女共同参画推進を図る。</b><br><b>◆親子対象は、祖父母と孫でも参加できる教室とし、生涯を通じた健康づくりの機会を提供する。</b> | —            | まなび創造館    |   |                     |
|  | 3 生涯を通じた健康づくりのための支援                |   |               | 予算(R2)             |  |              |           | スポーツセンター運営事業: 66,730<br>男女共同参画講座開催事業: 4,405             |                     |
|  | ①年齢に伴い変化する生活環境・身体状況に応じた健康づくりのための支援 |   |               | 実績                 |  |              |           | 決算(H31見込)   |                     |
|  | 具体的施策                              |   |               | H31年度実績評価・R2年度の課題等 |  |              |           | スポーツセンター運営事業: 55,049<br>男女共同参画講座開催事業: 2,494             |                     |
| 健康相談・健康教育等を行うことで、市民の主体的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸を図ります。生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会の拡充に努めます。 |                                    | ◆申込方法を往復はがきだけではなく、ファックスやメールでの申し込みも可能とし、受講者の利便性を図った。<br>◆対象を親子としながらも平日開催で母親の参加になっているため、父親も参加できるよう、土日にも開催した。  |               |                    |  | 基準値          | 男女共同参画の視点 |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | —            |           |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | H31実績        |           |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | —            |           |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | R2目標(実績)     | H31       |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | —            | B         |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | 目標値(R3)      | R2        |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | —            | B         |   |                     |
| IV 安心して暮らせる環境づくり   |                                    | H31年度 重点目標取組内容  | その他 H31年度事業実績 | 事業費                | 重点目標   | 数値目標         | 所管課       |   |                     |
| 基本目標   | 施策の方向                              | 各種スポーツ教室を開催します。<br>各種スポーツ振興事業及びスポーツ教室等の実施<br>・親子ふれあい体操教室(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期 各8回 Ⅳ期 6回 148組受講)<br>・小牧市シルバースポーツ大学[男性 15名 女性 25名](18回 40名受講)<br>・ノルディックウォーク講習会[男性 6名 女性 35名](2回 41名受講)<br>・アクアピクスを含む水泳教室[男性 764名 女性 1879名](Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ期 計820回 2,645名受講)<br>・レクリエーションスポーツ普及・振興事業(体協事業)(12校区 1,530人)   |               | (千円)               | 男女ともに参加できるスポーツ教室などを実施することで、より多くの市民がスポーツに親しめるようにする。   | 各教室の参加人数     | 文化・スポーツ課  |   |                     |
|  | 3 生涯を通じた健康づくりのための支援                |   |               | 予算(R2)             |  |              |           | 生涯スポーツ推進事業 340<br>スポーツ教室開催事業 1,556<br>体育施設管理委託事業 11,366 |                     |
|  | ①年齢に伴い変化する生活環境・身体状況に応じた健康づくりのための支援 |   |               | 実績                 |  |              |           | 決算(H31見込)   |                     |
|  | 具体的施策                              |   |               | H31年度 重点目標取組内容実績   |  |              |           | 生涯スポーツ推進事業 65<br>スポーツ教室開催事業 1,169<br>体育施設管理委託事業 11,010  |                     |
| 健康相談・健康教育等を行うことで、市民の主体的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸を図ります。生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会の拡充に努めます。 |                                    | H31年度 重点目標取組内容実績  |               |                    | R2年度 重点目標取組内容  | 4,184人       | 男女共同参画の視点 |   |                     |
|  |                                    | 各種スポーツ教室を開催します。   |               |                    | 各種スポーツ教室を開催します。  | 基準値(H29)     |           |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | 4,184人       |           |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | H31実績        |           |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | 4404人        |           |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | R2目標(実績)     | H31       |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | 1%増          | B・F       |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | 目標値(R3)      | R2        |   |                     |
|  |                                    |   |               |                    |  | 1%増          | B・F       |   |                     |

| 基本目標  |  | H31年度事業実績        |  | 事業費                              | R2年度 実施予定事業  | 数値目標   | 所管課       |
|-------|--|------------------|--|----------------------------------|--|--|-----------|
| 基本目標  | IV安心して暮らせる環境づくり  | 実績               | ◆母子保健推進協議会3回(年間4回の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1回中止とした)<br>◆自己肯定感獲得動画を市ホームページ上で配信<br>◆自己肯定感を獲得するための出前講座:5回<br>◆小牧市内の中学1年生と高校1年生に「安心相談カード」配布<br>◆生と性に関するカリキュラムを実施(再掲) | 事業費                              | ◆母子保健推進協議会4回<br>◆自己肯定感獲得DVDを市HP上で動画配信<br>◆自己肯定感を獲得するための出前講座の周知<br>◆小牧市内の中学1年生と高校1年生に「安心相談カード」配布<br>◆生と性に関するカリキュラムを実施(再掲) | 自分自身を好きと言える市民の割合<br>基準値(H25)<br>76.7(%)<br>H31実績<br>77.9(%)<br>R2目標(実績)<br>80.0(%)<br>目標値(R3)<br>80.0(%) | 保健センター    |
|       | 施策の方向  |                  |  | (千円)                             |  |  |           |
|       | 3 生涯を通じた健康づくりのための支援  |                  |  | 予算(R2)                           |  |  |           |
|       | ②女性の身体への自己決定権の尊重   |                  |  | 母子保健:<br>154<br>生と性育み<br>推進: 437 |  |  |           |
| 具体的施策 | リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康/権利)の理念について啓発し、周知を進めることで、妊娠/出産等に関する女性の自己決定権を尊重する意識の浸透を図ります。 |                  | H31年度実績評価・R2年度の課題等   | 決算(H31見込)                        |  |  | 男女共同参画の視点 |
|       |  |                  | 引き続き生と性のカリキュラムを推進し、大人においても自己肯定感を育めるよう出前講座などの案内を図っていきます。  | 母子保健:<br>107<br>生と性育み<br>推進: 485 |  |  | H31       |
|       |  |                  |  |                                  |  |  | A         |
|       |  |                  |  |                                  |  |  | R2        |
|       |  |                  |  |                                  |  |  | A         |
| 基本目標  |  | H31年度 重点目標取組内容   | その他 H31年度事業実績  | 事業費                              | 重点目標   | 数値目標   | 所管課       |
| 基本目標  | IV安心して暮らせる環境づくり  | 実績               | 平成30年度に患者支援センターを新設し、患者相談の窓口を一元化に伴い女性専用相談室を廃止した。患者支援センターには、多くの女性スタッフを配置し、女性患者にも配慮した相談体制を確保している。   | 事業費                              | 重点目標   | —  | 市民病院      |
|       | 施策の方向  |                  |  | (千円)                             |  |  |           |
|       | 3 生涯を通じた健康づくりのための支援  |                  |  | 予算(R2)                           |  |  |           |
|       | ③性差医療(男女の性差を考慮した医療)の充実   |                  |  | —                                |  |  |           |
| 具体的施策 | 女性専用相談室において女性が相談しやすい環境づくりに努めます。  | H31年度 重点目標取組内容実績 | H31年度実績評価・R2年度の課題等   | 決算(H31見込)                        | R2年度 実施予定事業  |  | 男女共同参画の視点 |
|       |  |                  | 今後も継続実施できるよう努める  |                                  |  |  | H31       |
|       |  |                  |  |                                  |  |  | —         |
|       |  |                  |  |                                  |  |  | R2        |
|       |  |                  |  |                                  |  |  | —         |